

薬務行政概要

令和5年度

長崎県福祉保健部薬務行政室

目 次

人事・予算関係

1. 薬務行政組織	1
（1）沿革	1
（2）組織図	1
（3）附属機関等	2
（4）職員配置	2
（5）薬事監視員等の設置状況	3
2. 令和5年度予算	4
3. 令和5年度事業概要	5
（1）薬事監視指導取締事業	5
（2）麻薬取締事業	5
（3）毒物劇物取締事業	5
（4）血液対策事業	6
4. 行政対象施設の状況	7
（1）医薬品・医療機器等法関係行政対象施設	7
（2）毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設	8
5. 令和5年度行事予定	9
6. 薬務行政の体系	11

薬事関係

1. 薬事審議会	12
2. 薬事協議会	12
3. 薬事功労者表彰式	12
4. 薬剤師、登録販売者関係	13
（1）業務別薬剤師数の推移	13
（2）保健所、業務別薬剤師数	13
（3）年齢階級別薬剤師数	13
（4）薬剤師免許事務の推移	14
（5）登録販売者試験の推移	14
5. 医薬品等製造販売業等の状況	15
（1）医薬品等製造販売業者数及び製造業者数	15
（2）医薬品等製造販売業等事務処理状況	15
（3）医薬品等生産等金額	16
6. 医薬品等販売業の状況	17
（1）薬局、医薬品等販売業者数	17
（2）薬局、医薬品等販売業者数の推移	18

7. 薬事監視指導	18
(1) 監視施設数の推移（政令市除く）	18
(2) 違反発見施設数の推移（政令市除く）	18
(3) 違反内容及び処分内容の推移（政令市除く）	19
(4) 業種別監視指導件数（政令市除く）	20
(5) 保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）	21
(6) 医薬品等一斉監視指導状況	23
(7) 薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査	24
8. ジェネリック医薬品使用促進	25
(1) 長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催	25
(2) ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査	25
(3) ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進	25
9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備	27
(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄	27
(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄	28
(3) 安定ヨウ素剤の備蓄	28
(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	29
(5) 災害薬事コーディネーター育成	30
10. 薬用植物の普及	33
(1) 薬用植物生産の推移	33
11. 医薬分業	34
(1) 処方せん取扱状況の推移	34
(2) 医療圏別処方せん取扱状況	34
(3) 医薬分業関係事業の経過	35
(4) 市町別薬局等の設置状況	36
12. 「薬と健康の週間」実施結果	37
13. 無承認無許可医薬品被害防止対策	40
14. 家庭用品試買検査結果	43

血液関係

1. 献血の推進	44
(1) 経過	44
2. 献血推進組織	46
3. 献血及び供給状況	47
(1) 献血者数及び献血量の年度別推移	47
(2) 令和4年度受け入れ施設別献血者数	47
(3) 令和4年度性別献血者数	48
(4) 令和4年度年齢別献血者数	48

(5) 令和4年度職業別献血者数	48
(6) 高校生献血の推移(県内)	48
(7) 全血・成分献血登録者数	49
(8) 血液製剤の種類別供給状況	49
4. 啓発活動	50
(1) 令和4年度会議及び行事の実施状況	50
(2) 各市町における令和元年度啓発運動実施結果	51
(3) 令和4年度長崎県献血功労者表彰式について	56
(4) 令和4年度献血セミナーによる若年層への啓発(通年)	56
5. 令和5年度献血計画	57
(1) 献血目標(県全体)	57
(2) 令和5年度保健所別献血目標	57
6. 造血幹細胞移植推進事業	58
(1) 経過	58
(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況	59
(3) 令和4年度「骨髄移植推進月間」実施結果	59
(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業	59
(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等	61
(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧	62

麻薬・毒劇物関係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導	63
(1) 麻薬取扱者等年次推移	63
(2) 麻薬取扱者等事務処理状況	63
(3) 麻薬事故届数	63
(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数	63
(5) 麻薬中毒者	63
(6) 立入検査実施施設数の推移	64
(7) 違反発見施設数の推移	64
(8) 違反内容及び処分内容の推移	64
(9) 保健所別監視対象施設数	65
(10) 保健所別立入検査実施施設数	65
(11) 医療用麻薬消費量	66
(12) 向精神薬取扱者数	70
(13) 保健所別立入検査実施施設数	71

2. あへん、大麻監視指導	72
(1) 大麻取扱者数及び栽培面積等	72
(2) けし、大麻不正栽培発見件数等年度別推移	72
(3) けし、大麻不正栽培発見件数等	72
3. 毒物劇物監視指導	73
(1) 毒物劇物営業者の推移	73
(2) 毒物劇物に関する事務処理件数	73
(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況	73
(4) 立入検査実施施設数の推移	74
(5) 違反発見施設数の推移	74
(6) 違反内容及び処分内容の推移	74
(7) 保健所別監視状況	75
(8) 毒物劇物運搬車輛指導取締	75
(9) 農薬危害防止対策	75
(10) 農薬中毒事故件数年度別推移	76
4. 薬物乱用防止対策	77
(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況	77
(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施	77
(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施	79
(4) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動	79
(5) 保健所等薬物相談窓口事業	80
(6) 薬物関連問題相談事業	80
(7) 薬物乱用防止推進用ポスターの募集	81
(8) 啓発用資材の作成及び購入	83
(9) 薬物乱用防止教室の実施	83
(10) 大学生に対する啓発事業	83
(11) 法令別検挙人員の推移	84
(12) 押収薬物の推移	84
(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況	85

資料編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿	86
2. 長崎県献血推進協議会委員名簿	87
3. 緊急時連絡先一覧	88
4. 長崎県薬業関係団体名簿	89

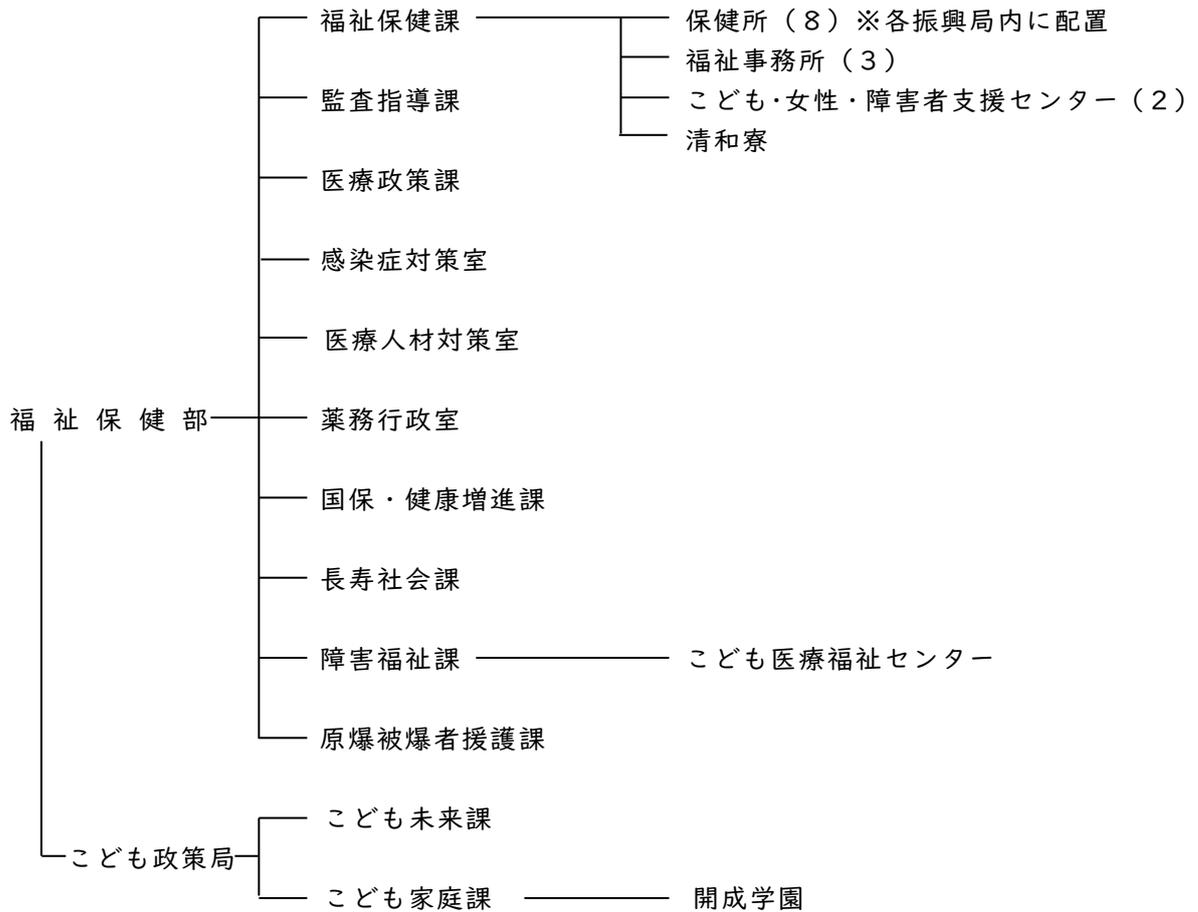
人事・予算関係

1. 薬務行政組織

(1) 沿革

昭和21年(1946)	2月1日	内務部-衛生課-薬務係	(官制改正)
昭和21年(1946)	11月18日	衛生部-総務課-薬務係	
昭和23年(1948)	5月15日	衛生部-薬務課	
昭和30年(1955)	11月10日	衛生部-薬務管理課	(医務課と統合)
昭和35年(1960)	4月1日	衛生部-薬務課	
昭和47年(1972)	4月1日	保健部-薬務課	(環境保全局:内局設置)
昭和48年(1973)	4月1日	保健部-薬務課	(環境部分離)
昭和58年(1983)	4月1日	保健部-医薬総務課-薬務班	(医務課と統合)
昭和61年(1986)	4月1日	保健環境部-医薬総務課-薬務班	(環境部と統合)
昭和62年(1987)	4月1日	保健環境部-保健環境総務課-薬務班	(部の再編成)
平成7年(1995)	4月1日	福祉保健部-指導課-薬務行政室	(部の再編成)
平成11年(1999)	4月1日	福祉保健部-健康政策課-薬務行政室	(部の再編成)
平成14年(2002)	4月1日	福祉保健部-薬務行政室	(組織改正)

(2) 組織図



(3) 附属機関等

ア 長崎県薬事審議会

設置根拠 医薬品医療機器等法第3条 長崎県薬事審議会条例
 設置年月日 昭和38年10月5日(令和3年5月再開)
 目的 知事の諮問に応じ、薬事に関する重要事項を調査審議する。
 会長 長崎大学薬学部長
 委員数 12人

イ 長崎県麻薬中毒審査会

設置根拠 麻薬及び向精神薬取締法第58条の13 長崎県麻薬中毒審査会条例
 設置年月日 必要があるとき設置
 目的 麻薬及び向精神薬取締法第58条の8第4項の規定による措置入院者の入院期間の継続及び延長の適否の審査

ウ 長崎県献血推進協議会

設置根拠 長崎県献血推進協議会運営要綱
 設置年月日 昭和39年10月1日
 目的 献血思想の普及と献血者の組織化を図るとともに献血制度の適正な運営を推進する。
 会長 長崎県知事
 委員数 28人

エ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部

設置根拠 長崎県薬物乱用対策推進地方本部設置要綱
 設置年月日 昭和48年7月24日
 目的 薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、総合的な対策を推進する。
 本部長 長崎県知事
 本部員数 18人

(4) 職員配置 (令和5年4月1日現在)

職名	氏名	分掌事務
室長 (薬剤師)	斉宮 広知	室の総括
課長補佐 (薬剤師)	立木 和昭	事務の総括、関係団体・他自治体との調整に関すること
係長 (薬剤師)	坂本真樹子	医薬品医療機器等法改正、薬事審議会に関すること 議会、予算、企画調整に関すること ジェネリック医薬品の普及促進に関すること
係長 (薬剤師)	原田 俊介	薬物乱用防止の普及・啓発に関すること 災害薬事コーディネーターに関すること 医薬品の備蓄(災害、原子力)に関すること
主任技師 (薬剤師)	田川 康平	医薬品等の製造業等の許可・承認・届出等に関すること 血液事業、造血肝細胞移植の推進に関すること
主任技師 (薬剤師)	篠崎 恵里	薬局・医薬品販売業等許可(配置従事含む)に関すること 登録販売者試験に関すること
薬剤師)	松浦 紫帆	新型コロナウイルス感染症治療薬に関すること 麻薬取扱者等の免許・登録・指定・指導取締に関すること 毒物劇物営業者等の登録・指定・指導取締等に関すること

(5) 薬事監視員等の設置状況

(令和5年4月1日現在)

保健所	身分証	薬事監視員	毒物劇物監視員	家庭用品衛生監視員	麻薬及び向精神薬取締法 50条の38・58条の6	覚せい剤監視員	あへん監視員	大麻立入検査員	麻薬取締員	安給のな確 全のな確 血保液等 製に剤関 のす安 定法 供律	管内		
											区 域	面積 (H23.10.1) (km ²)	人口 (R5.4.1) (人)
本 庁	7	7	7	7	7	7	7	7	2	7	長崎市	406.46	395,591
											佐世保市	426.49	234,055
西 彼	4	4	4	4	4	4	4	-	-	-	西海市、長与町、時津町	291.53	93,328
県 央	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町	615.29	262,667
県 南	8	8	8	8	8	8	8	-	-	-	島原市、雲仙市、南島原市	459.61	121,336
県 北	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	平戸市、松浦市、佐々町	398.32	62,060
五 島	7	7	7	7	7	7	7	-	-	-	五島市	420.87	32,691
上五島	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	新上五島町、小値賀町	239.44	18,514
壱 岐	3	3	3	3	3	3	3	-	-	-	壱岐市	138.57	23,460
対 馬	3	3	3	5	3	3	5	-	-	-	対馬市	708.89	26,656
計	47	47	47	49	47	47	49	2	7	7	13市8町	4,105.47	1,270,358

2. 令和5年度予算

(単位：千円)

事業名	令和5年度 当初予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	前年度対比 (A)-(B)	財 源 内 訳				
				国庫	財産 収入	諸収 入	繰入金	一 般
薬事監視指導取締費	106,997	21,438	85,559	14,940				92,057
薬事監視指導費	2,368	2,382	▲14	607				1,761
薬務行政費	104,629	19,056	85,573	8,913			5,420	90,296
麻薬取締費	11,575	12,028	▲453					11,575
麻薬指導取締費	1,122	1,133	▲11					1,122
薬物乱用対策費	10,453	10,895	▲442					10,453
毒物劇物取締費	280	360	▲80					280
毒物及び 劇物指導取締費	280	360	▲80					280
血液対策費	4,374	4,714	▲340					4,374
献血及び 骨髄移植推進費	4,374	4,714	▲340					4,374
薬務費計	123,226	38,540	84,686	14,940				108,286

3. 令和5年度事業概要

(1) 薬事監視指導取締事業（106,997千円）

医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の品質及び有効性、安全性を確保するとともに、使用の適正化及び安定供給体制の確保を図る。

- ① 薬局、医薬品販売業等、医薬品販売製造業等の許可、登録、指導、取締り
- ② 地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定等
- ③ 医薬品等一斉監視指導（7～12月）
- ④ 薬と健康の週間の実施（10月17日～10月23日薬事功労者表彰式、講習会の開催）
- ⑤ 薬剤師、登録販売者、配置販売業等の薬事関係者の研修
- ⑥ 登録販売者試験の実施
- ⑦ 医薬品の販売価格等の経済調査（厚生労働省委託事業）
- ⑧ 医薬品副作用情報の伝達
- ⑨ 家庭用品販売業者の指導と安全性試験の実施
- ⑩ 薬務情報管理システムの運営
- ⑪ 無承認無許可医薬品被害防止対策
- ⑫ ジェネリック医薬品の普及促進
- ⑬ 災害用緊急医薬品等の備蓄（災害救助費）
- ⑭ 災害薬事コーディネーターの育成
- ⑮ ガスえそウマ抗毒素の備蓄、斡旋
- ⑯ 安定ヨウ素剤の備蓄（防災指導費）
- ⑰ 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄
- ⑱ 新型コロナウイルス感染症治療薬の安定供給

(2) 麻薬取締事業（11,575千円）

麻薬、向精神薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の乱用による保健衛生上の危害を防止するため、麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の薬物乱用による弊害を広く一般県民に周知し、薬物乱用による危害防止を図るとともに薬物乱用を根絶する社会環境づくりを推進する。

- ① 麻薬取扱者等の免許
- ② 麻薬取扱者等の実務講習会の開催
- ③ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部の開催
- ④ 不正大麻・けし撲滅運動の実施（4～6月）
- ⑤ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施（6月20日～7月19日）
- ⑥ 麻薬・覚醒剤撲滅運動の実施（10～11月）
- ⑦ 薬物相談窓口（保健所）
- ⑧ 薬物乱用防止指導員の設置
- ⑨ 薬物乱用防止指導員地区協議会及び県協議会の運営
- ⑩ 薬物関連問題相談事業（精神保健福祉センター）の実施
- ⑪ 薬物乱用防止推進ポスターの募集及びポスター展の開催
- ⑫ 危険ドラッグ検査用機器の導入

(3) 毒物劇物取締事業（280千円）

毒物、劇物による保健衛生上の危害を防止する。

- ① 毒物劇物製造業、販売業、取扱施設の登録、指導、取締り
- ② 農薬危害防止運動の実施
- ③ 毒物劇物取扱責任者試験の実施
- ④ 毒物劇物運搬車両の指導、取締り

(4)血液対策事業（４，３７４千円）

献血推進思想の普及、献血組織の育成を図る。

- ①令和５年度献血目標 ５５，１３０人
- ②長崎県献血推進協議会、保健所地区献血担当者会議の開催
- ③愛の血液助け合い運動の実施（７月）
- ④献血功労者等の表彰
- ⑤はたちの献血キャンペーン（１月～２月）
- ⑥血液製剤の使用適正化の推進
- ⑦骨髄提供希望者の登録
- ⑧休日における骨髄ドナー登録
- ⑨献血併行型骨髄ドナー登録
- ⑩骨髄バンクボランティア団体の活動に対する支援
- ⑪骨髄等移植ドナー支援市町補助事業の実施

4. 行政対象施設の状況

(1) 医薬品医療機器等法関係行政対象施設

令和5年3月31日現在

業種別		保健所		長	佐	西	県	県	県	五	上	吉	対	県	合	
		局	専	崎	世	彼	央	南	北	島	五	岐	馬	外	計	
				市	保	市										
医薬品	薬局			271	137	47	134	63	28	19	12	13	10		734	
	製造	専業		3	2	1	1									7
		薬局製剤		14	9		7	1	4	1	1					37
	製販	専業		1	1	1										3
		薬局製剤		14	9		7	1	4	1	1					37
	店舗販売業			78	47	21	56	47	18	7	4	6	9		293	
	卸売販売業			60	29	1	33	8	1	7			3		142	
	薬種商販売業															
	特例販売業			4	2		3		1		1		2		13	
	配置販売業			9	12	4	13	11	1	2	1	3	4	35	95	
配置従事者			24	31	12	36	22	4	7	2	7	7	2	154		
部外品	製造業															
	製造販売業															
化粧品	製造業			2	1		3	1		2	2	1			12	
	製造販売業			2	1		3	1		3	1	1			12	
医療機器	製造業			1	7	1	5	3							17	
	製造販売業			1	3		1								5	
	修理業			35	13	2	16	1		2			1		70	
	高度管理医療機器等販売業			270	158	36	174	68	17	25	17	12	19		796	
	高度管理医療機器等貸与業			114	53	11	95	16	3	8	3		5		308	
	管理医療機器販売業			1,093	855	181	831	270	148	136	33	70	53		3,670	
	管理医療機器貸与業			328	33	3	123	11	4	13	3	1	2		521	
医療再生	再生医療等製品販売業			10	5		9		2				1		27	
計				2,334	1,408	321	1,550	524	233	235	81	114	116	37	6,953	

(2)毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設

令和5年3月31日現在

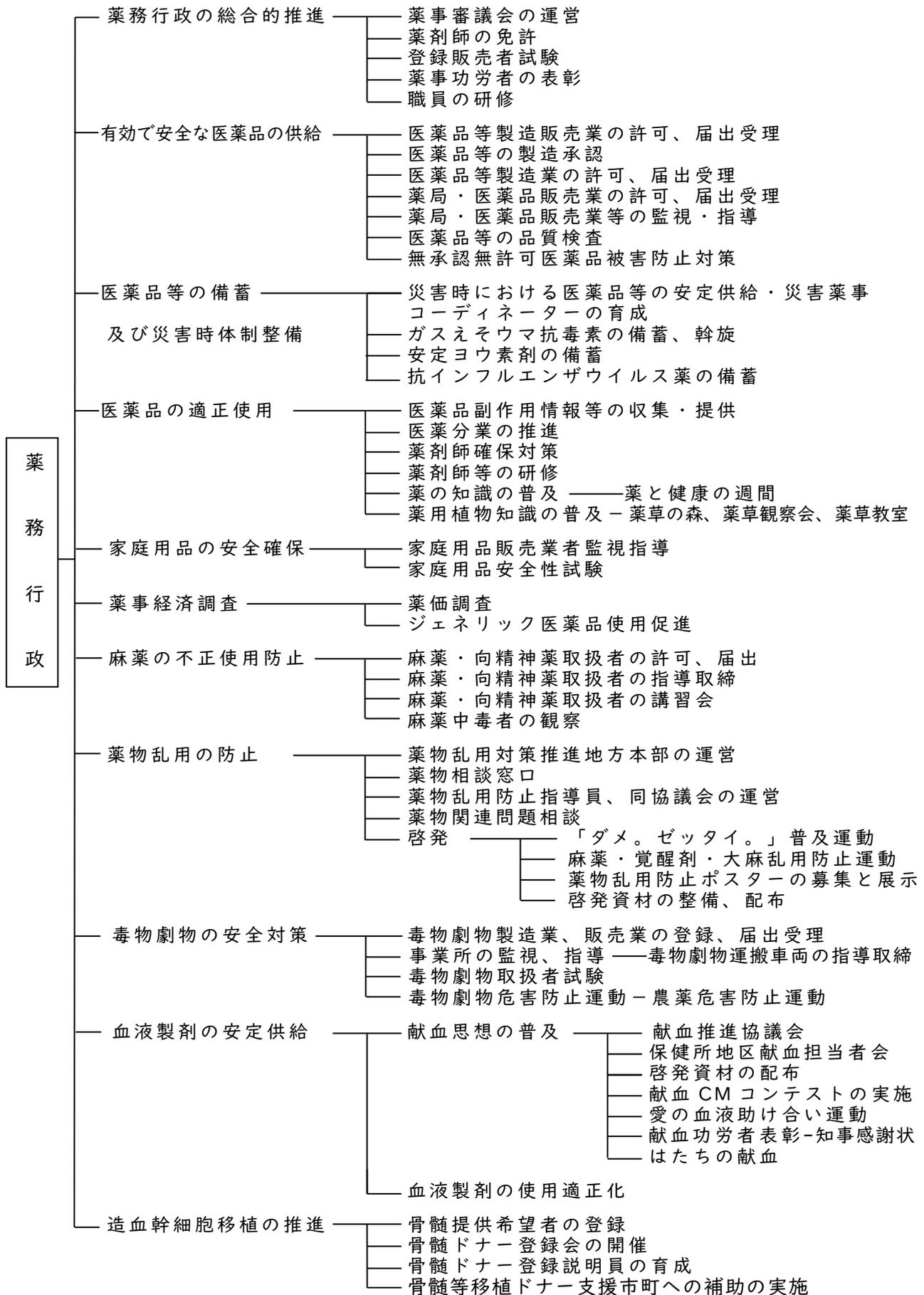
業種別		保健所										
		長崎 市	佐世 保市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	合 計
毒物及び 劇物 取締法	毒物劇物製造・輸入業	1	3		5							9
	毒物劇物一般販売業	189	117	30	107	50	16	20	8	6	8	551
	毒物劇物農薬用品目販売業	10	16	11	39	48	9	11	4	4	9	161
	毒物劇物特定品目販売業	6	3		1					1		11
	毒物劇物業務上取扱者		1		4							5
	特定毒物研究者・使用者	5	5	2	1	2						15
	計	211	145	43	157	100	25	31	12	11	17	752
麻薬及び 向精神薬 取締法	家庭麻薬製造業者			1								1
	麻薬卸売業者	11	7	1	10	3		3			1	36
	麻薬小売業者	250	123	44	123	55	23	17	12	11	8	666
	麻薬管理者	91	47	19	57	19	8	8	6	5	4	264
	麻薬施用者	1,624	589	153	673	185	74	65	38	71	52	3,524
	麻薬研究者	16	1	1	1							19
	計	1,992	767	219	864	262	105	93	56	87	65	4,510
覚醒剤 取締法	覚醒剤研究者	6	1									7
	覚醒剤施用機関		1									1
	覚醒剤原料取扱者	12	8	2	10	3		3			2	40
	覚醒剤原料研究者			1								1
	計	18	10	3	10	3		3			2	49

5. 令和5年度行事予定

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
4月	地方機関長会議（4/26 WEB開催）	九州各県薬務担当係長会議 （4/20～21 長崎県）	不正大麻、けし撲滅運動 （4～6月）
5月	地方機関衛生環境担当課長等会議 （未定） 薬物乱用対策推進地方本部幹事会 （5/30）		
6月	保健所地域保健・企画保健課長会議 （未定） 保健所薬務担当者会議（6/5） 第1回配置従事者資質向上研修会 （6/8） 薬物乱用防止ポスター募集 「タメ。セ。ツタイ。」ヤング街頭キャンペーン （佐世保市、長崎市） 登録販売者試験資質向上研修会 （未定） 献血推進計画策定部会（長崎市）	地区麻薬取締協議会・職員会議 （6/6～7 沖縄県）	農薬危害防止運動 （6/1～8/31） 「タメ。セ。ツタイ。」普及運動 （6/20～7/19）
7月	医療ガス保安講習会（7/19） 長崎県献血功労者表彰式 （7/31 長崎市）	九州各県薬務主管課長会議 （7/20～21 鹿児島県） 第59回献血推進全国大会 （7/26 千葉県）	愛の血液助け合い運動 （1～31日） 医薬品等一斉監視指導 （7～12月）
8月	毒物劇物取扱者試験 （8/1 長崎市） 麻薬小売業者講習会 （8/24 佐世保市）	薬物乱用防止指導員養成研修会 （8/30 福岡市）	
9月	医療機器協会継続研修 （未定） 麻薬小売業者講習会 （9/12 長崎市）	九州ブロックGMP合同模擬査察研修 （未定） 日本薬剤師会学術大会 （9/17～18 和歌山県） 九州山口薬学大会 （9/23～24 長崎県） 全国薬務主管課長協議会（9/15） 麻薬取締職員研修	
10月	薬事功労者表彰式（長崎市） 薬と健康県民セミナー 麻薬合同立入検査 （10/2～6 予定） 令和5年度保健所衛生薬務担当者会議 （10/26～27日 諫早市）	薬物乱用対策推進地方本部全国会議 （東京都） GMP調査当局会議（未定） 薬物中毒対策連絡会議（福岡県） 再乱用防止対策講習会（福岡県） 九州ブロックGMP合同模擬査察 （未定）	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止 運動（10～11月） 薬と健康の週間 （17～23日） 骨髄バンク推進月間

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
11月	第2回配置従事者資質向上研修会 (11/16) 骨髄ドナー登録説明員養成研修会 (11/18 長崎市)	麻薬覚醒剤乱用防止運動九州地区大会 (宮崎県) 医薬品等許認可事務担当者説明会 (東京都) 九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察研修 (予定 長崎県)	
12月	登録販売者試験 (12/10 長崎県内) 薬物乱用防止ポスター展		全国学生クリスマス献血キャンペーン
1月	県大学・短期大学薬物乱用防止対策連絡会議 (長崎市) 市町献血等担当者会議 (長崎市)	全国薬務担当者会議 (東京都) 全国薬事監視等担当者係長会議(東京都)	「はたちの献血」キャンペーン (1月～2月)
2月	保健所薬物相談窓口担当者会議 (長崎市) 県薬物乱用防止指導員協議会 (長崎市) 県献血推進協議会 (長崎市) 令和5年度長崎県原子力防災訓練 (松浦市等) 麻薬管理者講習会 (未定)	全国薬務主管課長会議 (東京都)	
3月	令和5年度長崎県薬事審議会 (長崎市)		

6. 薬務行政の体系



藥 事 関 係

1. 薬事審議会

回	月日・場所	協議事項
第1回	令和5年3月16日 県庁会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度長崎県における認定薬局の認定状況について（報告） ○認定薬局に関する事業について ○第8次医療計画策定について ○薬剤師確保対策について

2. 薬事協議会

月日・場所	協議事項
第96回長崎県薬事協議会 令和4年7月19日 実行委員会(中止)	<ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度報告等 ○令和4年度薬務関係事業等について <ul style="list-style-type: none"> ・「薬と健康の週間」について ・講習会、キャンペーン等の開催について ・「薬事功労者表彰式」について 等 ○その他

3. 薬事功労者表彰式

式典

開催月日	開催場所
令和4年11月17日	長崎県庁3階319会議室

被表彰者

(1)厚生労働大臣表彰受賞者（2人）

氏名	住所	役職等
小出 敦子	佐世保市	元 社団法人佐世保市薬剤師会 副会長
織田 康男	島原市	現 一般社団法人島原薬剤師会 会長

(2)知事感謝状受賞者（3人）

氏名	住所	役職等
古田 涼子	佐世保市	現 一般社団法人佐世保市薬剤師会 理事
神崎 啓太郎	雲仙市	現 一般社団法人島原薬剤師会 副会長
徳永 修	佐世保市	現 一般社団法人長崎県薬剤師会 理事

(3)（一社）長崎県薬剤師会長表彰状受賞者（12人）

(4)長崎県医薬品卸業組合理事長表彰状受賞者（16人）

4. 薬剤師、登録販売者関係

(1) 業務別薬剤師数の推移

隔年 12月31日現在

業務の種類 年	総数	薬局の開設	薬局の勤務者	施設 勤務者(介護保険 施設含む)	病院又は診療所の 勤務者	大学又は研究に 従事するもの	衛生行政又は保健 衛生業務の従事者	入・販売従事者	医薬品製造・輸 入・販売従事者	毒物・劇物製造・ 輸入・販売従事者	の従事者	その他の化学工業 事する者	その他の職業に従 事する者	無職の者
令和 2年	2,954	326	1,470	709	87	74	170						31	87
平成 30年	2,925	319	1,433	711	90	73	186						30	83
平成 28年	2,901	322	1,411	709	94	80	172						28	85
平成 26年	2,834	321	1,365	679	92	82	180						27	88
平成 24年	2,731	323	1,286	657	97	81	172						30	85
平成 22年	2,709	334	1,197	645	140	88	203						19	83
平成 20年	2,699	342	1,157	626	178	89	223						16	68

(2) 保健所、業務別薬剤師数

令和 2年 12月31日現在

業務の種類 市町	総数	薬局の開設	薬局の勤務者	施設 勤務者(介護保険 施設含む)	病院又は診療所の 勤務者	大学又は研究に 従事するもの	衛生行政又は保健衛 生業務の従事者	入・販売従事者	医薬品製造・輸 入・販売従事者	毒物・劇物製造・ 輸入・販売従事者	の従事者	その他の化学工業 事する者	その他の職業に従 事する者	無職の者	
長崎県	2,954	326	1,470	709	87	74	170						31	87	
長崎市	1,264	132	588	314	53	29	93						14	41	
佐世保市	515	52	254	117	34	13	23						8	14	
西彼保健所	180	19	111	32					9					1	8
県央保健所	534	57	273	145			18	27						5	9
県南保健所	212	25	116	50			4	11							6
県北保健所	75	11	40	17			4								3
五島保健所	54	11	25	9			1	4						1	3
上五島保健所	33	9	16	6			2								
壱岐保健所	42	6	22	11			1								2
対馬保健所	45	4	25	8			2	3						2	1

(3) 年齢階級別薬剤師数

令和 2年 12月31日現在

年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数
～24歳	4	40～44才	376	60～64才	253	80～84才	17
25～29才	264	45～49才	357	65～69才	174	85才以上	18
30～34才	367	50～54才	317	70～74才	152		
35～39才	341	55～59才	275	75～79才	39	総数	2,954

(4) 薬剤師免許事務の推移

区分 \ 年度	R4	R3	R2	R元	H30	H29
免許申請	65	82	54	106	87	73
名簿訂正申請	31	42	38	52	34	46
書換交付申請	28	43	38	50	36	46
再交付申請	3	4	3	5	5	3
消除申請	4	4	5	2	3	4
計	131	175	138	215	165	172

(5) 登録販売者試験の推移

区分 \ 年度	R4	R3	R2	R元	H30	H29
受験日	R4.12.11	R3.12.12	R2.12.13	R1.12.8	H30.12.9	H29.12.17
受験者数	558	705	529	519	524	534
合格者数	308	310	221	250	291	176

5. 医薬品製造販売業等の状況

(1) 医薬品等製造販売業者数及び製造業者数

令和5年3月31日現在

		長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	計
製造 販売 業	医薬品	薬局	14	9		7	1	4	1			37
		専業	1	1	1							3
	医薬部外品											
	化粧品		2	1		3	1		3	1	1	12
	医療機器		1	3		1						5
製造 業	医薬品	薬局	14	9		7	1	4	1			37
		専業	3	2	1	1						7
	医薬部外品											
	化粧品		2	1		3	1		2	2	1	12
	医療機器		1	7	1	5	3					17
医療機器修理業		35	13	2	16	1		2			1	70
計		73	46	5	43	8	8	9	5	2	1	200

(2) 医薬品製造販売業等事務処理状況

令和5年度

		申請・届出							調査				
		新規許可・登録	許可更新・登録	一変承認申請	承認事項	修理区分変更許可	承認申請(新規)	製造販売届	合計	GMP適合性調査	GQP・GVP調査	業許可更新調査	合計
製造 販売 業	医薬品	薬局		1					1			1	1
		専業											
	医薬部外品												
	化粧品												
	医療機器		1						1				
製造 業	医薬品	薬局		1					1			1	1
		専業											
	医薬部外品												
	化粧品							42	42				
	医療機器		1						1				
医療機器修理業		2	7			4			13			7	7
計		4	9			4		42	59			9	9

(3)医薬品等生産等金額（百万円）

区分 \ 年度	R3	R2	R元	H30	H29
医薬品生産金額	462	720	744	495	478
医療機器生産金額	2,469	2,219	2,623	1,138	1,167
合計	2,931	2,939	3,367	1,633	1,645

注）薬事工業生産動態統計年報の概要より（厚生労働省医政局経済課）

6. 医薬品等販売業の状況

(1) 薬局、医薬品等販売業者数

令和5年3月31日現在

保健所	市町	薬局	店舗販売業	卸売販売業	特例販売業	既存配置販売業	配置販売業(新)	業・貸与業 医療機器等販売	高度管理	計
本庁	長崎市			60		8	1			69
	佐世保市			29		2	10			41
	他県					21	14			35
	(小計)			89		31	25			145
西彼	西海市	9	7			1	1		6	24
	長与町	16	5			1			9	31
	時津町	22	9	1				1	21	54
	(小計)	47	21	1		2	2		36	109
県央	諫早市	69	26	22	1	2	4		87	211
	大村市	48	23	11	2	4	1		79	168
	東彼杵町	1	1						1	3
	川棚町	8	3						4	15
	波佐見町	8	3			1	1		3	16
	(小計)	134	56	33	3	7	6		174	413
県南	島原市	30	17	7			2		42	98
	雲仙市	19	12	1		6	3		11	52
	南島原市	14	18						15	47
	(小計)	63	47	8		6	5		68	197
県北	平戸市	13	9		1		1		9	33
	松浦市	8	5	1					4	18
	佐々町	7	4						4	15
	(小計)	28	18	1	1		1		17	66
五島	五島市	19	7	7		1	1		25	60
上五島	小値賀町	1			1				1	3
	新上五島町	11	4			1			14	30
	(小計)	12	4		1	1			15	33
壱岐	壱岐市	13	6			2	1		12	34
対馬	対馬市	10	9	3	2	3	1		19	47
政令市	長崎市	271	78		4				384	737
	佐世保市	137	47		2				211	397
	(小計)	408	125		6				595	1,134
合計		734	293	142	13	53	42		961	2,238

(2)薬局、医薬品等販売業者数の推移（県外業者含む）

各年度3月末現在

年 度	薬局、医薬品販売業							医療機器		既 存 配 置 従 事 者	配 置 従 事 者 (新)	総 計	
	薬 局	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	既 存 配 置 販 売 業	配 置 販 売 業 (新)	小 計	販 売 業				貸 与 業
4	734	293	142		13	53	42	12,77	4,466	829	54	100	6,726
3	736	296	150	0	16	64	41	1,303	4,433	822	61	100	6,719
2	737	293	156	1	17	70	42	1,316	4,393	829	72	105	6,715
元	739	290	155	1	18	75	38	1,316	4,647	763	83	110	6,919
30	738	303	163	1	19	80	40	1,344	4,626	780	97	114	6,961

7. 薬事監視指導

(1)監視施設数の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	許 可 ・ 届 出 施 設 数	立 入 検 査 実 施 施 設 数	監 視 率 (%)	立入検査実施施設数内訳											
				薬 局	医 薬 品 製 造 業 等		店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	配 置 販 売 業	配 置 従 事 者	医 療 機 器 販 売 業	医 療 機 器 貸 与 業	そ の 他
					薬 局	専 業									
4	3,463	1,608	46.4	318	28	3	145	81		4	6		744	130	149
3	3,431	1,439	41.9	303	19	8	112	59	1	1	7		628	99	202
2	3,419	1,354	39.6	288	26	9	99	67		4	4		607	120	130
元	3,640	1,372	37.7	305	28	18	136	61			4	9	556	61	194
30	3,650	1,351	37.0	281	30	8	142	48		7	8		572	65	190

(2)違反発見施設数の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	立 入 検 査 実 施 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	違 反 率 (%)	違反発見施設数内訳											
				薬 局	医 薬 品 製 造 業 等		店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	配 置 販 売 業	配 置 従 事 者	医 療 機 器 販 売 業	医 療 機 器 貸 与 業	そ の 他
					薬 局	専 業									
4	1,608	83	5.2	46		1	17			1	1	2	6		9
3	1,439	40	2.8	11			8				2		12		7
2	1,354	31	2.3	17			8						2		4
元	1,372	66	4.8	25			13	3					8		17
30	1,351	118	8.7	58	1		23	2		1	2		19	2	10

(3)違反内容及び処分内容の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	違反発見件数											処分件数						
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	要指示医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	その他	業務停止	構造設備改善の命令等	廃棄等	始末書	誓約書・顛末書	その他
4					9		29		2	8	3	47				6		92
3	4				2		5			1	5	30				4		36
2	4				1		6			6	5	19				5		27
元							31			5	12	30				1		65
30	1				1		23		3	18	14	71				3		115

(4)業種別監視指導件数（政令市を除く）

令和5年3月末現在

		許可・届出施設数	立入検査実施施設	違反発見施設数	監視率（％）	違反率（％）	違反発見件数										処分件数						
							無許可・無届出	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	医薬品の譲受・譲渡記録	販売体制の不備	その他	業務停止	報告書等	注意文書交付	指導票交付
医薬品	薬局	326	318	46	97.8	14.5					1	22		8	3	17					46		
	製販	専業	3																				
		薬局製剤	14	14		100.0																	
	製造	専業	7	3	1	42.9	33.3									8						1	
		薬局製剤	14	14		100.0																	
	店舗販売業	168	145	17	86.3	11.7				8				1		8						17	
	卸売販売業	142	81		57.0																		
	薬種商販売業																						
	特例販売業	7	4	1	57.1	25.0								1								1	
	配置	販売業（新）	42	2		4.8																	
		従事者（新）	100																				
販売業		53	4	1	7.5	25.0									2				1				
従事者		54		2											4				2				
業務上取扱施設		108	8		7.4						7				1						8		
部外品	製造販売業																						
	製造業																						
	販売業																						
	業務上取扱施設																						
化粧品	製造販売業	12																					
	製造業	12																					
	販売業																						
	業務上取扱施設																						
医療機器	製造販売業	5	1		20.0																		
	製造業	17	1		5.9																		
	修理業	70	17	1	24.3	5.9									1							1	
	高度管理 医療機器販売業	368	311	6	84.5	1.9									6							6	
	高度管理 医療機器貸与業	141	75		53.2																		
	管理医療機器販売業	1,722	433		25.1																		
	管理医療機器貸与業	160	55		34.4																		
	業務上取扱施設																						
再生医療機器等製品販売業	27	22		81.5																			
計	3,464	1,608	83	46.4	5.2				9	29	2	8	3	47					3	1	79		

(5)保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）

	許可・届出施設数	立入検査実施施設数										
		製造業等	薬局	店舗販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	医療機器販売業・貸与業	配置販売業	配置従事者	その他	合計
本庁	290	8			29						6	43
西彼	321	4	33	21	1			89	1		22	171
県央	1550	24	100	42	28		2	419			47	662
県南	524	2	77	34	7			91	1		18	230
県北	233	8	31	18	1			74			10	142
五島	235	1	17	5	10			54			12	99
上五島	81	2	14	4			2	40			1	63
壱岐	114		29	6				64	2		7	108
対馬	116	1	17	15	5			43	2		7	90
県合計	3,464	39	318	145	81		4	874	6		130	1,608
長崎市	2,186	6	80	17				203				306
佐世保市	1,303	2	25	13				87				127
政令市合計	3,489	8	105	30				290				433
全体計	6,953	58	423	175	81		4	1,164	6		130	2,041

違反発見施設数	違反発見件数														処分件数							
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲渡せん医薬品の記録等	処方せん医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	郵便等販売に係る備	管理者に係る違反	医薬品販売業の不備	安全管理の不備	製造販売後	その他	報告書等	注意書交付	指導票交付	説諭
3																	6		3			
12								3		3							14					12
24					1		5		1	3							15			1		23
36					8		19		1	1	2						8					36
1										1												1
4											1						3					4
2								2														2
1																	1					1
83					9		29		2	8	3						47		3	1		79
99							2	1		9	17						141			2		97
3											1						2					3
102							2	1		9	18						143			2		100
185					9		31	1	2	17	21						190		3	3		179

(6)医薬品等一斉監視指導状況

毎年実施される全国一斉監視指導結果の概要は下表のとおりです。

ア 医薬品販売業関係（令和4年7月1日～令和4年12月28日）

	薬局				店舗販売業				卸売販売業				旧薬種商販売業				特例販売業			
	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
薬局等構造設備規則への適合状況について																				
①	薬局等構造設備規則に適合しているか（特に貯蔵設備を設ける区域が他の区域から明確に区別されているかどうか）。																			
	161	4	0	165	89	0	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
薬剤師不在時間がある場合の運用状況について																				
②	薬剤師不在時間がある薬局にあっては、適切に運用されているか（調剤室の閉鎖、体制（手順書を含む。）の整備、不在時間の表示等）。																			
	106	0	59	165																
体制省令等への適合状況について																				
③	調剤に係る医療の安全、調剤された薬剤及び医薬品の適正販売、情報提供等を確保するための指針の策定、従事者に対する研修並びにそれらの業務に関する手順書の作成を行い、適切な運用を図っているか。																			
	156	9	0	165	86	3	0	89	33	1	0	34								
④	③で不適のものうち、偽造医薬品流通防止に向けた対策について業務手順書を作成等し、必要な措置を講じられていなかった件数（医薬品の譲受時の確認、返品の際の取扱い、貯蔵設備に立ち入ることができる者の特定、偽造医薬品や品質に疑念のある医薬品を発見した際の具体的な手順、管理者の責任において行う業務の範囲等）。																			
	102	8	55	165	53	3	33	89	17	1	16	34								
⑤	勤務する全ての登録販売者に対する外部研修を適切に受講させているか。																			
	73	7	85	165	80	9	0	89												
⑥	調剤に従事する薬剤師員数が充足しているか。																			
	165	0	0	165																
管理者による薬局等の管理状況について																				
⑦	管理者が許可を受けずに他の事業に関する実務（他の場所の薬局等の業務等）に従事していないか。																			
	165	0	0	165	82	0	7	89	31	0	3	34	0	0	0	0				
⑧	薬局等の管理（構造設備や医薬品等の管理、帳簿の記録、従業員の監督等）を適切に行っているか。																			
	165	0	0	165	89	0	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
⑨	薬局等の業務について、管理者が開設者等に対して意見申述できる体制が整備され、必要な意見を述べているか。																			
	165	0	0	165	89	0	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
開設者等が遵守すべき事項について																				
⑩	名札等により従事者の資格を容易に判別できるような措置を講じているか。																			
	164	1	0	165	88	1	0	89					0	0	0	0				
⑪	薬局等を利用するために必要な情報を適切に表示しているか。																			
	165	0	0	165	89	0	0	89					0	0	0	0				
⑫	薬局等の管理に係る記録を備え、保管しているか。																			
	165	0	0	165	88	1	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
⑬	薬局医薬品、要指導医薬品及び第1類医薬品の販売等の記録を作成しているか。																			
	157	4	4	165	37	0	52	89	17	0	17	34	0	0	0	0				
⑭	変更届出等が滞りなく行われているか（特に管理者の氏名・住所、勤務する薬剤師・登録販売者の氏名）。																			
	163	2	0	165	85	4	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮	健康サポート薬局である場合は、その基準に適合しているか。																			
	19	0	146	165																
⑯	地域連携薬局である場合は、その基準に適合しているか。																			
	6	0	159	165																
⑰	専門医療機関連携薬局である場合は、その基準に適合しているか。																			
	0	0	165	165																
⑱	医薬品の譲渡・譲受に係る必要な記録（特に、相手方の身元確認の方法、ロット番号、使用期限）を作成し、保存しているか（同一の許可事業者の複数の事業所間における医薬品の譲渡・譲受に係る取引について、業許可を受けた場所ごとに移転に係る記録（品名、ロット番号、使用期限、数量、場所、年月日）を作成し、保存しているかどうかを含む）。																			
	165	0	0	165	89	0	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
⑲	薬局機能情報の報告を適切に行い、その情報を薬局においても閲覧に供しているか。																			
	165	0	0	165																
医薬品の取り扱いについて																				
⑳	毒劇薬の取り扱いが適切か（表示、譲渡手続き、記録の保存、貯蔵、陳列等）。																			
	153	12	0	165	14	0	75	89	34	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0
㉑	薬局医薬品の扱いは適切か（処方箋に基づいた交付（処方箋医薬品のみ）、記録の保存、貯蔵、販売方法等）。																			
	164	1	0	165																
㉒	濫用等のおそれのある医薬品の扱いは適切か（販売時の確認、販売数量の制限等）。																			
	161	0	4	165	89	0	0	89					0	0	0	0				
㉓	医薬品の貯蔵及び陳列の方法は適切か（医薬品と他の物の区別した貯蔵及び陳列、要指導医薬品の貯蔵及び陳列、一般用医薬品のリスク区分ごとの貯蔵及び陳列等）。																			
	165	0	0	165	88	1	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0				
医薬品の情報提供等について																				
㉔	薬局医薬品及び調剤された薬剤を販売又は授与する際に、薬剤師が適正使用のために必要な服薬指導等を行っているか。																			
	165	0	0	165																
㉕	調剤された薬剤を販売又は授与する際に行った服薬指導等について、適切に記録しているか（令和2年9月1日以降）。																			
	165	0	0	165																
㉖	オンライン服薬指導を実施している場合は、処方箋原本を適切に入手しているか確認すること。																			
	78	0	87	165																
㉗	オンライン服薬指導において、患者から入手した処方箋情報を原本とみなして調剤を行う等の不適切な広告をしていないか確認すること。																			
	78	0	87	165																
㉘	要指導医薬品、一般用医薬品及び一般用検査薬を販売又は授与する際に、専門家（薬剤師、登録販売者）が適正使用のために必要な情報提供等を行っているか。																			
	161	0	4	165	89	0	0	89					0	0	0	0				
医薬品等の広告について																				
㉙	薬局等における医薬品等の販売時の虚偽若しくは誇大な広告又は健康食品等の販売時に医薬品的な効能効果等の標榜をしていないか。																			
	165	0	0	165	83	6	0	89	34	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0
その他																				
㉚	毒物及び劇物の譲渡手続等は適切か（譲渡手続、交付の制限、身元の確認、書面・帳簿等の作成等）並びに盗難紛失防止措置は適切か（かぎのかかる設備での保管、かぎの保管方法等）（毒物及び劇物取締法第4条第1項の毒物又は劇物の販売業の登録を併せて受けている場合に限る。）																			
	67	1	97	165	24	0	65	89	31	0	3	34	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 医療機器関係（令和4年7月1日～令和4年12月28日）

		高度管理医療機器等の販売業者等				管理医療機器の販売業者等			
		適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
①	営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか	213	0	0	213	281	0	0	281
②	管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、高度管理医療機器等営業所管理者においては、他の薬事に関する実務に従事していないか。	213	0	0	213	281	0	0	281
③	医療機器の販売管理体制は適切か。	211	2	0	213	281	0	0	281
④	営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	209	4	0	213	281	0	0	281
⑤	医療機器の販売時に虚偽又は誇大な広告をしていないか。また、未承認又は未認証の医療機器を販売していないか。	213	0	0	213	281	0	0	281
⑥	販売等される医療機器又はその容器等に適切な表示がなされているか。（承認番号、認証番号及び届出番号等の表示を含む。）	213	0	0	213	281	0	0	281
⑦	コンタクトレンズの販売（インターネット販売等によるものを含む）において、購入者に対し、医療機関の受診状況を確認せずに販売していないか。	63	0	67	130				

ウ 再生医療等製品関係（令和4年7月1日～令和4年12月28日）

		適	不適	非該当	計
①	営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか	9			9
②	管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、管理者が他の薬事に関する実務に従事していないか。	9			9
③	再生医療等製品の販売管理体制は適切化。	9			9
④	営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	9			9
⑤	製造販売業者と販売業者との間で危害の防止のための取り決め等がある程度場合、その取り決めに基づいた措置が講じられているか。	2		7	9

(7)薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査

	調査期間	客体数
① 医薬品価格本調査	—	—
② 特定保健医療材料・再生医療等製品価格本調査	—	—
③ 医薬品価格信頼性調査	—	—
④ 医薬品価格調査客体精密化調査	R5.2	111
⑤ 材料価格・再生医療等製品経時変動調査	—	—
⑥ 材料価格・再生医療等製品調査客体精密化調査	R5.2	72
⑦ 薬事工業生産動態統計調査	—	—

8. ジェネリック医薬品使用促進

(1)長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催

時 期	内 容
(第1回) 7月29日	・令和4年度事業実施計画について ・令和4年度アンケート調査について
(第2回) 書面開催 3月31日	・令和4年度事業実施結果について ・令和4年度アンケート調査結果(速報値)について

(2)ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査

①令和4年度ジェネリック医薬品に関するアンケート

ジェネリック医薬品の使用状況や推進のための課題を把握するとともに、本件の事業の評価及び今後推進の事業検討のため医療機関に対するアンケートを実施した。

【対象】病院147施設、医科診療所373施設(※)、歯科診療所232施設(※)、
薬局735施設、県民338人
※全施設の1/3無作為抽出

②後発医薬品品質確保事業(一斉監視)

県内の医薬品卸売販売業から、国が選定した後発医薬品の提供を受け、国立医薬品食品衛生研究所で溶出試験等を実施し、流通するジェネリック医薬品の品質を確認するとともに、その結果を公表する。

【対象品目】エナラプリルマレイン酸 8品目
オロパタジン塩酸塩 10品目
シアノコバラミン 7品目

【収去時期】令和4年8月実施(国立医薬品食品衛生研究所において検査中)

③ジェネリック医薬品採用品目公表

県ホームページ上で公表している県内主要医療機関におけるジェネリック医薬品採用品目リストを更新(21施設)し、県内の薬局等でジェネリック医薬品を採用する際の参考情報として県ホームページで随時公表している。

(3)ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進

①各種イベント、ながさき県政出前講座を活用した啓発(適宜)

- ・「薬と健康の週間」等の街頭キャンペーンにて、啓発用シールを配布した。
- ・県政出前講座の申し込みが無かったため、実施なし。

②医療従事者に対する研修会の開催

医療従事者に対する研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

③ジェネリック医薬品使用率向上対策実態に関する調査

ジェネリック医薬品使用率が低い医療機関等に個別に訪問し、ジェネリック医薬品に関する

理解と使用促進の協力を求め、地域の普及率向上に取り組んだ。

【実施者】事務局、全国健康保険協会長崎支部（協会けんぽ）

【訪問先】訪問先：≪県央地区≫診療所1，薬局1 ≪県南地区≫診療所2，薬局1

④啓発資材等

・ジェネリック医薬品啓発用マスクを作成：5,000枚

・ジェネリック医薬品啓発用ウェットティッシュを作成：10,000個

9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備

(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄

(ア) 事業説明

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、本県においても、災害時における初動救護（発生後72時間以内の外科的治療）のための医薬品等（1セット1,000人）を県内4カ所の医薬品卸業者倉庫に1セットずつ備蓄（合計4セット4,000人）。

また、この備蓄セットと同様のものを九州・山口各県で備蓄し、「九州・山口9県災害時相互応援協定」に基づく相互支援体制を構築。

この事業に併せて災害時緊急医薬品等備蓄連絡協議会を設け、①関係者の役割分担②情報伝達の方法、③災害に備えておくべき医薬品等、④医薬品等の供給方法等について検討を行い、その結果をもとに平成9年9月「長崎県災害時医薬品等供給マニュアル」（以下、「供給マニュアル」という）を作成し、供給体制を確立。

平成9年8月、初動後の医薬品等の安定供給を図るため、「長崎県医薬品卸業組合」及び「長崎県医科器械協会（現在は長崎県医療機器協会に改称）」と災害時における医薬品等の供給に関する協定を締結。さらに、平成26年3月、災害発生に際し医療ガス等の確保を図るため、「一般社団法人日本産業・医療ガス協会九州地域本部」と災害時における医療ガス等の調達に関する協定を締結。

(イ) 災害時緊急医薬品等備蓄セット（1,000人分）

緊急医薬品等備蓄セット	品名等	品目数
診療・外科的治療用具 (アルミケース2個)	聴診器、血圧計、注射器等(医薬品6品目含)	63
	携帯型心電計	1
	陰圧式固定具(マジックギブスセット)	1
蘇生・気管挿管用具 (アルミケース1個)	蘇生器、咽頭鏡他(医薬品4品目を含む)	29
	手動引金式人工蘇生器(エルダーレサシセット)	18
医薬品関係 (アルミケース4個)	抗生物質、局所麻酔薬、外用薬等	69
衛生材料関係用具 (アルミケース2個)	包帯、ガーゼ、絆創膏、脱脂綿等	26
事務用品 (アルミケース1個)	ボールペン、マジック等	29
合 計		236

※長崎県災害時医薬品・医療材料・医療ガス等供給マニュアル資料より

(ウ) 備蓄場所

名 称	所 在 地	連 絡 先
藤村薬品株式会社	長崎市田中町 2022	095-837-8331
株式会社宮崎温仙堂商店 大村支店	大村市松山町 265-1	0957-53-2163
株式会社宮崎温仙堂商店 島原支店	島原市上の町 900	0957-62-2201
東七株式会社	佐世保市瀬戸越 4丁目 1318-1	0956-41-0777

(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄

外来伝染病等、予測及び需要の見通しが困難なワクチン・抗毒素については、緊急時の供給を確保する観点から国が買い上げ、全国9か所で備蓄を行っており、九州ではKMバイオロジクス株式会社（熊本市）で備蓄。

また、これらの国有ワクチン・抗毒素のうち「乾燥ガスエソウマ抗毒素」（乾燥ガスエソ抗毒素）については、県で4本備蓄を行い、長崎県赤十字血液センター及び長崎県赤十字血液センター佐世保出張所を備蓄機関として供給体制を整備。

[国有ワクチン品目]

- ・乾燥ガスエソウマ抗毒素
- ・乾燥ジフテリアウマ抗毒素
- ・乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（ABEF型）
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（E型）

(3) 安定ヨウ素剤の備蓄

平成13年度に策定された長崎県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、玄海原子力発電所から10km圏内を防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲（EPZ：Emergency Planning Zone）に指定し、その防護対策として安定ヨウ素剤を松浦市鷹島町及び県北保健所に備蓄。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故の経験と教訓から、原子力施設から30km圏内を緊急時防護措置を準備する区域（UPZ：Urgent Protective Action Planning Zone）に指定し、防護対策エリアが大きく拡大されたことから、放射性ヨウ素による内部被ばくリスクを最小限に抑えるため、緊急配備（追加備蓄）を実施。

なお、医薬品医療機器等法に基づく一部変更承認がなされ、ヨウ化カリウム製剤に関し放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの予防・低減に係る効能効果及び用法用量が追加。

令和5年3月31日現在

	丸剤（丸） ¹⁾	新生児用ゼリー剤（包） ²⁾	乳幼児用ゼリー剤（包） ³⁾
松浦市	160,000	600	1,800
平戸市	55,000	80	300
佐世保市	51,000	280	900
壱岐市	118,000	600	1,800
合計	384,000	1,560	4,800

1) ヨウ化カリウム丸 50mg

2) ヨウ化カリウム内服ゼリー 16.3mg

3) ヨウ化カリウム内服ゼリー 32.5mg

(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄

(ア) 「長崎県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、パンデミック発生に備え、長崎県において、平成19年度までに12万4千人分オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）の行政備蓄を行ってきたが、「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬の供給等に関する協定書」（平成22年5月）及び「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬取扱要綱」（平成22年5月）に策定により、抗インフルエンザウイルス薬の県内への安定供給を図り、平成22年度までに14万4千人分を追加備蓄（内訳は、オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）が26万8千人分、ザナミビル水和物（リレンザ）が1万5千人分）。

その後、国では、諸外国における備蓄状況や最新の医学的な知見等を踏まえ、国民の45%に相当する量を目標として備蓄することとしたことに伴い（平成25年3月11日付健感発0311第11号）、平成26年度までに、県内ではオセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）を26万8千人分（目標：23万9千人分）及びザナミビル水和物（リレンザ）を5万9千9百人分（目標：5万9千9百人分）を追加備蓄。

「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成28年1月28日付け健感発0128第4号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）に基づき、人口の45%相当量を維持しつつ、対象薬剤を拡大し、タミフルカプセル、リレンザの2薬剤の他、小児用のタミフルドライシロップ（オセルタミビルリン酸塩ドライシロップ）、イナビル（ラニナミビルオクタ酸エステル水和物）、重症者用のラピアクタ（ペラミビル水和物）の3薬剤を加え、合わせて5薬剤を行政備蓄することとなる。

さらに、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成29年9月27日付け健感発0927第4号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）により、新たな備蓄方針が示され、全国民の45%に相当する量から全患者（被害想定において全人口の25%が罹患すると想定）の治療その他の医療対応に必要な量へ変更となり、また、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成30年6月22日付け健感発0622第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）が示す季節性インフルエンザ患者数の推計方法の見直しにより配備計画の変更を行う。

「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（令和4年7月1日付け健感発0701第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）により、対象薬剤が追加、ゾフルーザ錠1薬剤を加え、合わせて6薬剤を行政備蓄する方針となったため、現在、この備蓄方針に沿って備蓄を進めている。

	タミフルカプセル	タミフルドライシロップ	リレンザ	イナビル	ラピアクタ	ゾフルーザ	合計
備蓄目標量	53,800	31,100	12,600	67,200	4,800	15,100	184,600

(イ) 県内において高病原性鳥インフルエンザに関係し防疫作業等への感染が疑われる症例等に対処するため、厚生労働省医政局経済課長及び健康局感染症課長の連名通知（平成16年1月29日付け医政経発第0129001号健感発第0129001号）に基づき、平成16年2月より本県では、オセルタミビルリン酸塩（タミフル）を西彼保健所に備蓄（1,000カプセル、120g）していたが、「長崎県鳥インフルエンザ発生時対応マニュアル」が平成23年11月に改訂されたことに伴い、県央保健所（700カプセル、120g）と県北保健所（300カプセル）に備蓄。（令和4年12月、県北地域での発生に伴い10カプセル使用。

現在、県北保健所の備蓄数は 290 カプセルとなっている。)

(5)災害薬事コーディネーター育成

(ア)事業説明

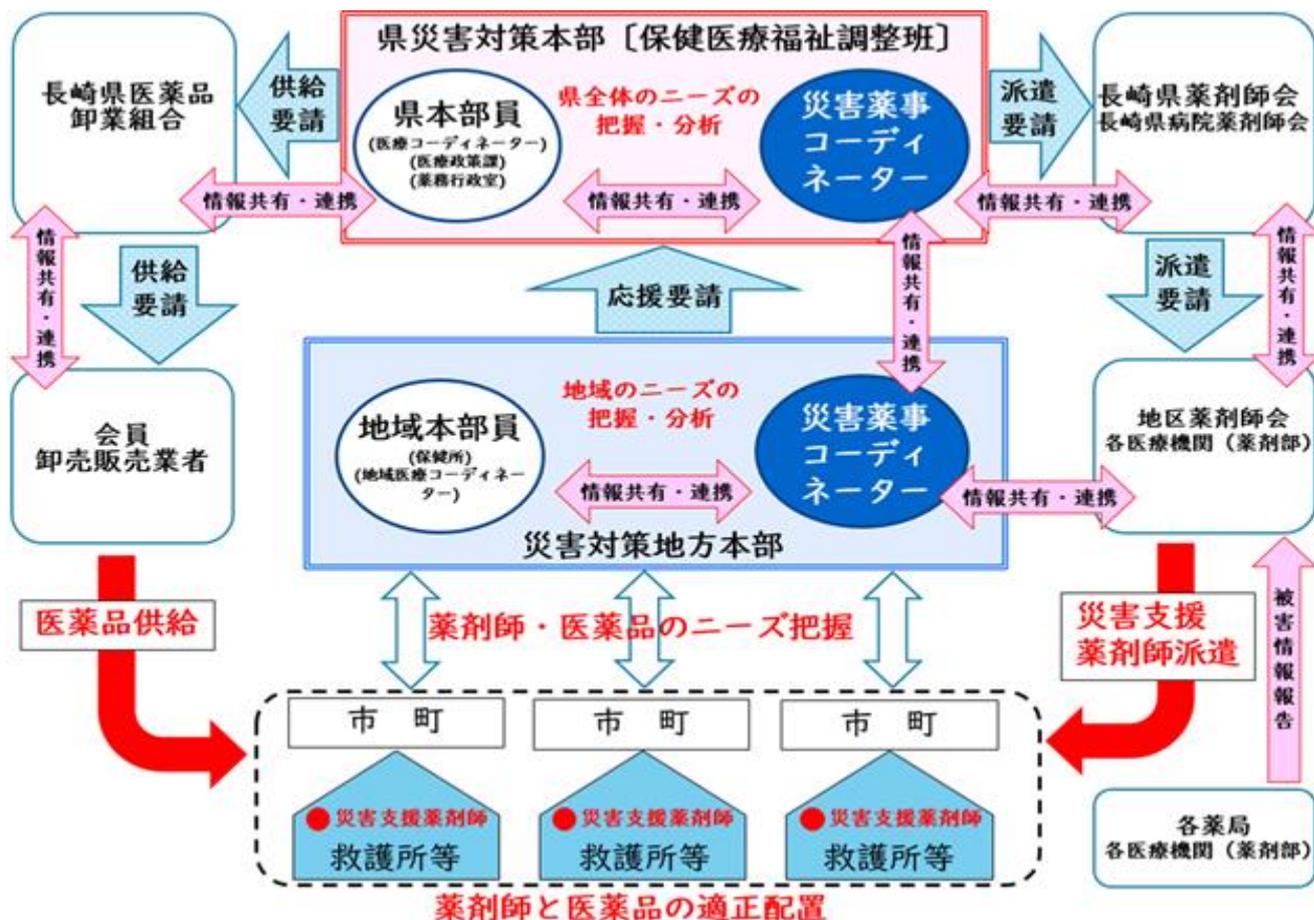
①現状・課題

- ・ 近年、日本各地で大規模災害が頻発しており、災害発生時の医療供給体制の構築が喫緊の課題である。
- ・ 2011年の東日本大震災時、需要とのミスマッチにより、必要な場所に医薬品や薬剤師が供給・派遣されない、供給された医薬品が整理されず放置される等の状況が発生した。
- ・ 各被災地における医薬品・薬剤師等のニーズを把握したうえで、優先順位付けを行い、迅速かつ適切に医薬品や薬剤師を供給するといった供給調整機能が必要不可欠である。

②目的

災害発生時において、医療救護活動が迅速かつ確に実施されるよう、救護所等において救護活動を行う「災害支援薬剤師」及び長崎県災害対策本部等において、医薬品、医療材料等の供給調整や支援薬剤師の派遣調整を行う「災害薬事コーディネーター」の育成を行う。

(活動イメージ)



(イ)検討会の開催

災害薬事コーディネーターの県災害対策本部内での役割、具体的な業務内容等について県健康危機管理部局（福祉保健課、医療政策課）、県薬剤師会等との協議、調整を行った。

①第1回

日 時：令和3年8月5日（木）18:00～19:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、福祉保健課、薬務行政室

協議内容：令和3年度事業計画について

福祉保健部保健医療福祉調整班設置要領の改正について

災害薬事コーディネーター設置要綱について

その他

②第2回

日 時：令和4年1月21日（金）19:00～20:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、薬務行政室

協議内容：長崎県災害薬事コーディネーター活動マニュアル（案）等について

その他

(ウ)災害支援薬剤師育成研修会の開催

日 時：令和3年12月7日（火）19:00～21:00

場 所：オンラインにて開催（長崎県薬剤師会館4階講堂）

内 容：災害支援薬剤師に求められる役割～熊本地震を経験して～

講 師：株式会社ハートフェルト 代表取締役 稲葉 一郎 先生

参加者：現地（8名）、WEB（124名）

(エ)災害薬事コーディネーター育成研修会（基礎研修）の開催

日 時：令和3年9月26日（日）9:00～14:50

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント学講座

助教 渡邊暁洋 先生、長崎大学病院災害医療支援室

開催方法：現地及びWEBのハイブリッド開催

参加者：69名

(オ)災害薬事コーディネーター育成（資質向上）研修会

（令和3年度）

日 時：令和4年3月21日（月・祝）9:00～14:30

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：長崎大学病院災害医療支援室、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療

マネジメント学講座 助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：28名

(令和4年度)

日時：令和5年2月5日(日) 9:00~14:30

場所：長崎県薬剤師会館4階

内容：プログラムのとおり

講師：長崎大学病院災害医療支援室、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療
マネジメント学講座 助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：47名

(カ) 医薬品供給体制に係る意見交換会

災害発生時の医薬品の供給体制に関する情報共有、連携を深めるため、関係機関での意見交換を行った。

日時：令和4年3月2日(水) 19:00~20:00

開催方法：テレビ会議システム(長崎県庁5階502会議室)

参加者：医薬品卸業組合、県薬剤師会、病院薬剤師会、薬務行政室

協議内容：長崎県の医薬品等供給体制について

長崎県医薬品卸業組合における災害時対応体制について

その他

10. 薬用植物の普及

(1) 薬用植物生産の推移（各年度3月末現在）

① 雲仙市瑞穂町（ミシマサイコ） ※R2で生産終了

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
栽培面積(a)	20	15	17	20	20	20	20	20
生産量(kg)	30	30	34	40	40	40	30	37
金額(千円)	150	150	170	200	200	200	150	193

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
栽培面積(a)	20	20	10	15	15	20	20	20
生産量(kg)	37	67.8	31.2	61	30	40	60	23
金額(千円)	193	339	156	305	250	200	300	110

② 雲仙市瑞穂町（セネガ） ※H29で生産終了

年度	H27	H28	H29
栽培面積(a)	10	2	2
生産量(kg)	44.1	4.5	5
金額(千円)	517	15	15

11. 医薬分業

(1) 処方せん取扱状況の推移

年 度		R04	R03	R02	R元	H30	H29	時 点
薬 局 数		734	736	737	739	735	737	各年度3月末
保 険 薬 局 数		719	724	728	725	722	713	各年度3月末
請 求 薬 局 数		664	664	672	673	683	678	各年12月
年度間処方箋枚数		9,322,585	9,353,289	9,142,462	9,909,915	9,910,604	10,011,138	注3月~2月
受取率(%)	長崎県	79.2	77.7	74.3	73.3	72.0	72.0	注
	全国	76.6	75.7	74.0	72.8	71.7	71.7	

注) 年度間処方せん枚数及び受取率は日本薬剤師会調べ

(2) 医療圏別処方せん取扱状況

区分 地区	薬 局 数 (R5.3末)	保険薬局数 (R5.4.1)	請求薬局数 (R5.3末)	受取率(%) (国保分より推定)		
				(R04.10)	(R03.10)	(R02.10)
長 崎	318	312	289	77.8	76.6	75.2
佐世保	137	134	124	81.5	80.5	81.3
県 央	134	132	120	76.4	74.6	75.0
県 南	63	63	58	70.8	69.8	69.9
県 北	28	26	23	66.2	66.1	66.8
五 島	19	17	16	94.3	95.2	94.1
上五島	12	12	12	79.8	78.9	80.4
壱 岐	13	13	13	87.9	89.4	87.0
対 馬	10	10	9	84.8	83.5	85.6
県 計	734	719	664	77.6	76.5	76.1

※ 受取率は国民健康保険給付額調(長崎県国民健康保険団体連合会)による推計

(3) 医薬分業関係事業の経過

- 平成2年度：医薬分業共同事業設備整備費補助（調剤センター）
- 平成6年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）
- 平成7年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）
- 平成8年度：医薬分業定着促進事業（福江市）
- 平成9年度：薬剤師確保対策事業
- 平成10年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）
- 平成11年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）
- 平成12年度：医薬分業適正推進事業、医薬分業推進協議会支援事業（五島地区）
- 平成13年度：医薬分業適正推進事業
- 平成14年度：医薬分業適正推進事業

[参考] 都道府県別処方せん発行状況

順位	R4		順位	R3		順位	R2	
1	秋田	89.3	1	秋田	89.2	1	秋田	89.6
2	新潟	87.3	2	青森	86.3	2	青森	86.2
3	青森	86.3	3	岩手	86.0	2	岩手	86.2
3	岩手	86.0	3	新潟	86.0	4	新潟	86.1
5	宮城	85.5	5	宮城	84.2	5	神奈川	84.8
6	島根	84.5	6	神奈川	83.1	6	宮城	84.2
7	神奈川	84.3	7	北海道	82.7	7	北海道	83.0
8	北海道	83.7	8	島根	82.6	8	島根	82.4
9	佐賀	83.0	9	佐賀	81.4	8	佐賀	82.4
10	茨城	81.0	10	福島	79.5	10	東京	80.4
11	山口	80.9	10	茨城	79.5	11	福島	79.9
12	福島	80.0	12	山口	79.1	12	茨城	79.8
12	埼玉	80.0	13	東京	78.6	13	山口	79.5
14	福岡	79.9	13	山梨	78.6	14	埼玉	79.4
15	山梨	79.8	15	埼玉	78.5	14	千葉	79.4
15	千葉	79.8	15	宮崎	78.5	16	山梨	79.3
15	宮崎	79.8	17	千葉	78.4	17	福岡	78.8
18	東京	79.6	18	福岡	78.2	18	沖縄	78.7
19	山形	79.4	19	山形	78.0	19	宮崎	78.4
20	長崎	79.2	20	長崎	77.7	20	山形	78.0
21	沖縄	79.0	21	沖縄	77.6	21	長崎	77.7
22	大分	78.7	22	長野	77.1	22	静岡	77.5
23	静岡	78.4	22	静岡	77.1	23	長野	77.3
24	長野	78.3	24	大分	77.0	23	大分	77.3
25	滋賀	77.2	25	滋賀	75.9	25	滋賀	75.8

※日本薬剤師会資料による（「全保険（社保＋国保＋老人）」基金統計月報及び国保連合会審査支払業務統計）

(4)市町別薬局等の設置状況

令和5年3月31日現在

保健所	市町村	人口 (R5.3.1)	薬局	保険薬局	請求薬局	医療機関		
						病院	診療所	歯科
政令市	長崎市	397,016	271	265	245	43	510	266
	佐世保市	235,956	137	134	124	24	219	123
西彼	西海市	24,862	9	9	9	2	27	9
	長与町	39,742	16	16	13	3	38	19
	時津町	29,079	22	22	22	3	30	12
	小計	93,683	47	48	44	8	95	40
県央	諫早市	132,139	69	67	60	20	131	66
	大村市	96,521	48	48	43	8	93	52
	東彼杵町	7,479	1	1	1	1	8	4
	川棚町	12,959	8	8	8	1	11	5
	波佐見町	13,976	8	8	8	2	11	7
	小計	263,074	134	132	120	32	254	134
県南	島原市	41,881	30	30	29	9	45	29
	雲仙市	40,031	19	19	14	3	37	21
	南島原市	40,138	14	14	15	4	35	22
	小計	122,050	63	63	58	16	117	72
県北	平戸市	28,034	13	12	11	7	17	9
	松浦市	20,356	8	7	6	3	16	7
	佐々町	13,978	7	7	6	1	13	8
	小計	62,368	28	26	23	11	46	24
五島	五島市	32,981	19	17	16	4	48	14
上五島	小値賀町	2,191	1	1	1	0	2	1
	新上五島町	16,533	11	11	11	1	21	11
	小計	18,724	12	12	12	1	23	12
壱岐	壱岐市	23,750	13	13	13	5	16	8
対馬	対馬市	27,017	10	10	9	2	35	14
合計		1,290,992	734	719	664	146	1,363	707

※保険薬局数は、九州厚生局 HP より集計

12. 「薬と健康の週間」実施結果

毎年、全国的に実施される「薬と健康の週間」に合わせ、令和4年度は県下において以下の行事等を実施しました。

週間：令和4年10月17日～23日

実施機関	実 施 内 容
薬務行政室	<p>○報道機関に対し本週間の趣旨及び行事の広報依頼</p> <p>○薬事功労者表彰 関係団体との表彰式は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 令和4年度薬事功労者大臣表彰伝達式並びに長崎県知事感謝状贈呈式を実施 日 時：令和4年11月17日（木） 場 所：長崎県庁 内 容：薬事功労者へ知事感謝状の贈呈 ・厚生労働大臣表彰受賞者：2人 ・長崎県知事感謝状受賞者：3人</p> <p>○薬と健康の週間街頭キャンペーン 日 時：令和4年10月23日（日） 場 所：ベルナード観光通り（浜町）、ゆめタウン夢彩都入口、アミュプラザ長崎 1F入口、チトセピア（1階入口、2階長崎市北公民館入口） 内 容：啓発資材の配布</p> <p>○薬と健康県民セミナー ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>○県ホームページ等での広報 ・医薬品や薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識、かかりつけ薬局・薬剤師、健康サポート薬局、地域連携薬局、専門医療機関連携薬局等の周知 県ホームページ テレビ番組「週刊健康マガジン」（令和5年1月に3回放送）</p>

実施機関	実 施 内 容
西彼保健所	<p>[1] 市町に対する啓発依頼 管内3市町に対し啓発用ポスターの掲示及びリーフレットの配布依頼</p> <p>[2] 薬事監視における啓発 10月中旬に通常立入調査を行った薬局、医薬品販売業者7業者に対し、ポスター掲示及びリーフレットの配布等を依頼</p> <p>[3] 講習会における啓発 10月24日に開催した理容組合西彼支部衛生講習会の参加者9名に対し啓発資材を配布</p> <p>[4] 西彼保健所ホームページによる啓発</p>
県央保健所	<p>[1] 広報について 所内におけるポスターの掲示、パンフレット等の配置</p>
県南保健所	<p>[1] 地元ケーブルテレビによる広報 放送日：令和4年9月28日（水）～2週間程度を予定 内 容：地元のケーブルテレビにおいて、スポットCM（1～2分程度）に出演し、「薬と健康の週間」に関する内容について広く地域住民に周知を図った</p> <p>[2] FMしまばらによる広報 放送日：令和4年10月14日（金） 内 容：地元ラジオ放送において、インタビュー形式で出演し、「薬と健康の週間」に関する内容について広く県民に周知を図った</p> <p>[3] 管内看護学生に対し、啓発資材を配布</p> <p>[4] 管内市町へポスターの送付</p>
県北保健所	<p>[1] 所内において窓口へのパンフレット配置</p> <p>[2] 管内店舗販売業許可施設へ本週間の周知及びポスター掲示を依頼</p>

実施機関	実施内容
五島保健所	<p>[1]五島市、五島振興局、五島保健所内ロビーにポスターの掲示</p> <p>[2]五島保健所ロビーにパンフレットの配置</p>
上五島保健所	<p>[1]局内にポスター2種類を掲示</p> <p>[2]保健所の窓口にポスターの掲示及びリーフレットを設置して、来所者への啓発を実施</p>
壱岐保健所	<p>[1]ごうのうらひろばの日 実施日：令和4年11月3日(木) 9:00~12:00 実施場所：壱岐の島ホール 参加者：約50名 行事概要：・薬と健康の週間啓発資材及び薬物乱用防止啓発資材の配布 ・キッズ体験薬局の実施 ・ポスター掲示 ・のぼりの設置(薬物乱用防止啓発)</p>
対馬保健所	<p>[1]所内におけるポスター掲示</p> <p>[2]対馬市役所、管内病院、店舗販売業、警察署にポスター掲示を依頼</p> <p>[3]対馬市広報誌(広報つしま10月号)に掲載を依頼</p> <p>[4]対馬市CATV、対馬保健所ホームページ、対馬振興局facebookによる啓発</p> <p>[5]食品衛生責任者養成講習会(令和4年10月6日)、食品衛生責任者実務講習会(10月20日・26日)における啓発チラシ(厚生労働省ホームページ資料)及びポケットティッシュの配布</p> <p>[6]「薬と健康の週間」啓発キャンペーンにおける啓発資材の配布 ア. 行事名：土木の日IN対馬 イ. 実施時期：令和4年11月20日(日) ウ. 実施場所：清水ヶ丘グラウンド・巖原体育館(対馬市巖原町今屋敷) エ. 行事概要：啓発用資材の配布、ポスターの掲示など オ. その他関係内容：啓発資材配布予定 約200名 ※「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」啓発キャンペーンと併せて実施</p>

13. 無承認無許可医薬品被害防止対策

いわゆる健康食品と称して販売されている製品の中に、意図的に医薬品と同じ成分が含まれていたり、医薬品のような効果効能をうたっている「無承認無許可医薬品」による健康被害が発生していることから、無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査を行うとともに、パンフレットの作成や講習会の開催などにより県民や販売業者等に対する情報提供を行い、無承認無許可医薬品による健康被害を防止します。

=事業の概要=

- 無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査及び検査体制の整備
- 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及
 - ア 県民・販売業者等を対象とした講習会の開催、パンフレット等の作成
 - イ 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

=事業の実績=

○令和4年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品は、現在検査中。
県で検査した15製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、指定薬物、他

○令和3年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品は、現在検査中。
県で検査した15製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、指定薬物、他

○令和2年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品のうち、1製品から医薬品成分（リドカイン）が検出された。
県で検査した15製品のうち、1製品から医薬品成分（エフェドリン）が検出された。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和元年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品は、すべて医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した15製品のうち、2製品から医薬品成分(エフェドリン、プソイドエフェドリン、
メチルエフェドリン、ノルエフェドリン、ノルプソイドエフェドリン)が検出された。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○平成30年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品のうち、1製品から医薬品成分(リドカイン)が検出された。

県で検査した15製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○平成29年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品については、1製品から医薬品成分(リドカイン)が検出された。

県で検査した15製品については、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成28年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品からは、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した15製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成27年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(23製品、36検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した 15 製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルденаフィル、バルденаフィル、タダラフィル、ホンденаフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成 26 年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20 製品、40 検体、
下記検査項目)。

国に検査依頼した 5 製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した 15 製品のうち、4 製品から指定薬物が検出された。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルденаフィル、バルденаフィル、タダラフィル、ホンденаフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成 25 年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20 製品、40 検体、
下記検査項目)。

国で検査された 8 製品のうち、5 製品から指定薬物が検出された。

県で検査した 13 製品のうち、1 製品から医薬品成分(ヨヒンビン)を検出した。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルденаフィル、バルденаフィル、タダラフィル、ホンденаフィル、マジンドール、
指定薬物、他

14. 家庭用品試買検査結果

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、年1回、衣類や寝具などの家庭用品に含まれる化学物質（ホルムアルデヒド）の量を検査しています。

(1) ベビー用品（生後24月以内の乳幼児用のもの）

令和4年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検査数	不適数	検査数	不適数
おしめ			0 (1)	0
おしめカバー			0 (1)	0
よだれ掛け			2 (7)	0
下着			4 (8)	0
中衣			4 (3)	0
外衣			0 (4)	0
手袋			2 (3)	0
くつ下			2 (6)	0
帽子			0 (3)	0
寝衣			1 (3)	0
寝具			0 (3)	0
合計			15 (42)	0

※注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

(2) ベビー用品以外（生後24月を超えるもの）

令和4年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検査数	不適数	検査数	不適数
下着			3 (16)	0
寝衣			0 (2)	0
中衣（参考値）			0 (0)	0
手袋			0 (0)	0
くつ下			2 (4)	0
帽子			0 (0)	0
合計			5 (22)	0

※注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

血液關係

1. 献血の推進

(1) 経過

昭和39年	8月	「献血の推進について」閣議決定
〃	9月	佐世保赤十字血液センター業務開始
〃	10月	長崎県献血推進協議会設置
42年	4月	売血制度廃止、献血一本化
〃	8月	長崎県赤十字血液センター業務開始
43年		離島地域に保存血液供給開始
44年		全保健所に献血推進連絡協議会設置
49年		献血推進員設置
51年		血液成分製剤製造、供給開始
51年～53年		福江、有川、郷ノ浦、厳原で血液成分製剤の備蓄、供給開始
57年	7月	献血者延べ100万人突破
60年	7月	献血ルーム「はまのまち」オープン
〃	9月	献血者延べ150万人突破
61年	4月	新しい献血方法（400mL献血、成分献血）の導入
〃	〃	血液製剤使用適正化普及事業の実施
〃	10月	献血者登録制度の開始
平成元年	3月	長崎県赤十字血液センター新築、移転
〃	5月	献血者延べ200万人突破
〃	9月	新血液事業推進検討委員会「第一次報告」
2年	12月	新血液事業推進検討委員会「第二次報告」
3年	3月	献血ルーム「西海」オープン
4年	2月	血液製剤使用に係る懇談会設置
〃	12月	人赤血球濃厚液にMAPの導入開始
〃	〃	血液成分製剤返品基準の改訂
5年	6月	献血者延べ250万人突破
6年	9月	長崎県献血30周年記念式典
7年	4月	日赤の献血功労表彰制度改正（献血回数すべて1回にカウントなど）
〃	〃	赤血球MAP製剤の有効期限短縮（42日間→21日間）
〃	7月	献血時の問診強化（問診票全国統一、署名の導入など）
9年	2月	「1,000人献血」キャンペーンの実施開始
〃	4月	保健所地区献血推進連絡協議会に代わり、新たに保健所地区献血推進市町村等連絡調整会議の設置
〃	9月	血液製剤に関する記録の保管・管理義務付け
〃	12月	「血液行政のあり方に関する懇談会」報告書提出
10年	5月	献血者延べ300万人突破
〃	6月	放射線照射血製造・供給開始

11年 4月	H T L V - Ⅰ抗体陽性者通知開始
// //	佐世保赤十字血液センター新築、移転
// 6月	「血液製剤の使用指針」「輸血療法の実施に関する指針」制定
// 10月	ウインドウ・ピリオド期間を短縮するN A T検査（核酸増幅検査）導入
12年 2月	問診の改正（クロイツフェルト・ヤコブ病感染対策）
// 3月	問診票の改正（エイズ感染対策）
13年 7月	「第1回長崎県献血感謝の集い」の開催
// 年11月	「第1回長崎県献血推進キャンペーン」の開催
14年 4月	長崎・佐世保両センターの運営一体化、佐世保赤十字血液センターを 長崎県佐世保赤十字血液センターへ改称
// 年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」公布
15年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」施行
17年 2月	国内発の変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生
// 4月	長崎県献血推進本部設置
18年10月	献血者健康被害救済制度の開始
20年 3月	九州各県血液センター（沖縄県を除く。）の製剤業務を日本赤十字社九州血液 センターに集約
21年 7月	第45回献血運動推進全国大会開催
23年 4月	採血基準の変更
24年 4月	九州ブロック血液センターの新設 長崎県佐世保赤十字血液センターを長崎県赤十字血液センター佐世保出張所へ 組織改正
// 11月	献血者延べ400万人突破
26年 3月	献血ルーム「西海」が新築、移転
// 11月	長崎県献血50周年記念式典
27年 4月	血液センター母体における採血業務を休止
28年 3月	島原地区一部を除き、医療機関への血液製剤の委託配送を終了
29年 4月	長崎県内全ての血液製剤の委託配送を終了し、医療機関への直接配送を開始
31年 3月	県内備蓄医療機関との備蓄契約を解消
令和2年9月	採血基準の改定（体温、血圧、脈拍の項目追加）、問診の強化（新型コロナウイルス感染症対策）
3年 8月	献血者延べ450万人突破
5年 3月	（照射）赤血球液-LR「日赤」の有効期間が21日間から28日間に変更

2. 献血推進組織

業 務	機 関
普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県（薬務行政室） <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県献血推進協議会（委員：28人+幹事1人） 長崎県献血推進協議会運営要綱 ○ 保健所 <ul style="list-style-type: none"> ・保健所地区献血担当者会議（仮称：名称は各保健所長に委ねられる） ○ 市町 <ul style="list-style-type: none"> ・市町献血協力会（委員：市町の判断に委ねられる） ○ 日本赤十字社長崎県支部 ○ 血液センター（長崎、佐世保）
採血業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> 管轄区域：長崎市 西彼(長与町・時津町)・県央(旧大村保健所管内を除く)・県南・五島・対馬の保健所区域 管内人口：780,024人（R5.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「はまのまち」…10ベッド 採血バス…3台（延べ12ベッド） ○ 長崎県赤十字血液センター佐世保出張所 <ul style="list-style-type: none"> 管轄区域：佐世保市 西彼(西海市)・県央(旧諫早保健所管内を除く)・県北・上五島・壱岐の保健所区域 管内人口：496,595人（R5.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「西海」…11ベッド 採血バス…2台（延べ8ベッド）
製剤業務	九州各県血液センター（沖縄県を除く）の製剤業務を福岡県久留米市の集約施設に集約化（平成20年4月）（その後平成31年3月に沖縄製造所は閉所）
供給業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> ・県内医療機関へ直接供給（直配）
使用適正化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県（薬務行政室）及び長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> ・合同輸血療法委員会及び輸血研修会の実施

3. 献血及び供給状況

(1) 献血者数及び献血量の年度別推移

年 度	県人口 (人)	(人)	献 血 者 数				献 血 量		献 血 率 (%)	
			前年 度比 (%)	200mL	400mL	血 漿	血 小 板	(L)		前年 度比 (%)
4	1,276,619	54,373	99.4	873	37,518	10,168	5,814	24,730	115.9	4.3
3	1,290,992	54,697	99.5	1,013	37,353	10,231	6,096	21,339	99.0	4.2
2	1,305,650	54,947	103.3	884	37,510	11,211	5,342	21,545	103.7	4.2
元	1,320,515	53,214	99.7	852	37,840	9,482	5,040	20,775	95.4	4.0
30	1,334,860	53,349	99.1	856	38,438	7,764	6,291	21,789	99.6	4.0

※平成18年度以降の献血量は換算量とする。
 ※県人口は各年度3月1日現在（県統計課調べ）
 ※献血量は、令和元年度から計算式を変更。

(2) 令和4年度受け入れ施設別献血者数

年度	献血方法	受 入 施 設				合 計
		センター母体	献血ルーム	献血バス	出張採血	
4	200mL		445	428		873
	400mL		7,422	30,096		37,518
	血 漿		10,168	0		10,168
	血 小 板		5,814	0		5,814
	計		23,849	30,524		54,373
3	200mL		553	460		1,013
	400mL		7,377	29,980		37,357
	血 漿		10,231	0		10,231
	血 小 板		6,096	0		6,096
	計		24,257	30,440		54,697
2	200mL		553	331		884
	400mL		7,720	29,790		37,510
	血 漿		11,211	0		11,211
	血 小 板		5,342	0		5,342
	計		24,826	30,121		54,947

受入施設別献血者割合 (%)

	R4	R3	R2
血液センター母体	0	0	0
献 血 ル ー ム	43.9	44.3	45.2
献 血 バ ス	56.1	55.7	54.8
出 張 採 血	0	0	0

献血方法別献血者割合 (%)

	R4	R3	R2
200mL	1.6	1.9	1.6
400mL	69.0	68.3	68.3
血 漿	18.7	18.7	20.4
血 小 板	10.7	11.1	9.7

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(3)令和4年度性別献血者数

献血方法	男		女			
	(人)	方法割合(%)	男性割合(%)	(人)	方法割合(%)	女性割合(%)
200mL	85	0.2	9.7	788	5.9	90.3
400mL	28,636	69.9	76.3	8,882	66.3	23.7
血 漿	7,085	17.3	69.7	3,083	23.0	30.3
血 小 板	5,178	12.6	89.1	636	4.8	10.9
計	40,984		75.4	13,389		24.6

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(4)令和4年度年齢別献血者数

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	計
200mL	252	224	99	94	138	66	873
400mL	1,438	4,829	6,455	9,490	10,495	4,811	37,518
血 漿	76	1,055	1,484	2,538	3,291	1,724	10,168
血 小 板	16	512	942	1,640	2,022	682	5,814
計	1,782	6,620	8,980	13,762	15,946	7,283	54,373

(5)令和4年度職業別献血者数

	公務員	会社員	学 生	そ の 他	計
200mL	82	285	302	204	873
400mL	10,146	17,781	2,063	7,528	37,518
血 漿	2,560	4,660	314	2,634	10,168
血 小 板	1,455	3,050	122	1,187	5,814
計	14,243	25,776	2,801	11,553	54,373

(6)高校生献血の推移（県内）

区 分 / 年 度		R4	R3	R2	R元	H30
校 内	学 校 数	12 校	11 校	12 校	22 校	20 校
	献 血 者 数	364 人	431 人	474 人	706 人	863 人
校 外	学 校 数	58 校	63 校	57 校	63 校	58 校
	献 血 者 数	282 人	373 人	383 人	403 人	349 人
合 計	献 血 者 数	646 人	804 人	857 人	1,109 人	1,212 人
	全献血者に対する比	1.2 %	1.5 %	1.6 %	2.4 %	2.3 %

(7)全血・成分献血登録者数

(令和5年3月31日現在)

型	A型	B型	O型	A B型	合計
R h (+)	6,161	4,512	3,254	1,656	15,583
R h (-)	64	42	41	25	172
小計	6,225	4,554	3,295	1,681	15,755

(8)血液製剤の種類別供給状況

品名		年 度	R4	所属別		R3	R2	R元	H30		
				長崎県	佐世保						
血液製剤	赤血球	赤血球液	1単位	272	247	25	276	252	443	341	
			2単位	38,959	28,374	10,585	38,930	38,724	37,332	37,346	
		解凍赤血球液	1単位	0	0	0	0	0	0	0	
			2単位	1	0	1	0	0	0	0	
		洗浄赤血球浮遊液	1単位	20	20	0	35	41	42	21	
			2単位	74	72	2	79	104	107	140	
		白血球除去人赤血球浮遊液	1単位	0	0	0	0	0	0	0	
			2単位	0	0	0	0	0	0	0	
		その他赤血球製剤	1単位	0	0	0	0	0	1	1	
	2単位		0	0	0	0	0	2	5		
	計(本数)			39,326	28,713	10,613	39,323	39,12	37,930	37,854	
	計(単位)			78,360	57,159	21,201	78,335	77,949	75,374	75,345	
	割合			36.8%	34.3%	45.9%	38.3%	37.5%	38.5%	38.5%	
	成分製剤	血小板製剤	濃厚血小板	1単位	0	0	0	0	0	0	0
				2単位	0	0	0	0	0	0	0
5単位				224	223	1	216	212	20	20	
10単位				11,017	9,071	1,946	10,259	10,415	9,926	9,551	
15単位				1	1	0	0	0	0	1	
20単位				0	0	0	0	0	0	0	
計(本数)			11,242	9,295	1,947	10,475	10,627	9,966	9,572		
計(単位)			111,305	91,840	19,465	103,670	105,210	99,460	95,625		
割合			52.3%	55.1%	42.1%	50.6%	50.6%	50.9%	48.9%		
製剤	血漿製剤	新鮮凍結人血漿	120ml	32	23	9	54	74	62	56	
			240ml	1,669	865	804	1,767	2,153	1,796	2,449	
			480ml	4,982	3,993	989	4,777	5,095	4,272	4,895	
		計(本数)			6,683	4,881	1,802	6,598	7,322	6,130	7,400
		計(単位)			23,298	17,725	5,573	22,696	24,760	20,742	24,534
割合			10.9%	10.6%	12.1%	11.1%	10.6%	10.6%	12.5%		
供給総本数			57,251	42,889	14,362	56,396	57,069	54,026	54,826		
総供給単位数			212,963	166,724	46,239	204,701	207,915	195,576	195,504		

注

単位数等の考え方

赤血球製剤：200mL 献血由来の製剤は1単位、400mL 献血由来は2単位

血小板製剤：10単位製剤を基本単位（容量200mL、2×10¹¹個の血小板を含む）とし、単位ごとに容量と血小板量が調整される。血漿製剤：200mL 献血由来は120mL、400mL 献血由来は240mL、成分由来は480mL
単位換算は各々1、2、4単位として算出

4. 啓発活動

(1) 令和4年度会議及び行事の実施状況

年月日	会議・行事	開催場所	出席者等	主たる内容等
4年7月26日 4年7月25日 4年6月24日 4年8月4日 4年6月15日 4年6月2日 4年4月26日	西彼保健所地区献血担当者連絡会議 県央保健所地区 // 県南保健所地区献血担当者会議 県北保健所地区献血担当者会議 五島保健所地区 // 上五島保健所地区 // 対馬保健所地区献血担当者等連絡会議	西彼保健所 県央保健所 県南保健所 県北保健所 五島保健所 上五島保健所 対馬保健所		
4年4月15日	長崎県高等学校校長協会総会	長崎市		献血事業協力要請
4年5月9日	長崎県高等学校及び特別支援学校春季教頭・副校長研修会	長崎市		献血事業協力要請
4年6月3日	第1回長崎県献血推進協議会計画策定部会	長崎市		献血確保目標量(案)の検討
4年7月1日 ~7月31日	愛の血液助け合い運動月間	全県		ポスター配布、チラシ・ウチワを大学、専門学校、高等学校等に配布
4年7月11日 ~7月13日、15日	献血サマーイベント 「サマー献血キャンペーン」	長崎市 佐世保市		長崎学生献血推進ボランティア連盟メンバー等による呼びかけ等を実施。
4年12月19日 ~12月21日、23日	全国学生クリスマス献血キャンペーン	献血ルーム 「はまのまち」、「西海」		学生ボランティアメンバーが主体となり、献血ルームの飾りつけやサンタクロースの衣装や着ぐるみを着用し、献血の呼びかけ、記念品の進呈を実施。
5年1月31日	第2回長崎県献血推進協議会計画策定部会	長崎市		令和5年度長崎県献血推進計画(案)について検討
5年2月6日	令和4年度市町献血・骨髄事業担当課長等会議	長崎市		1.血液事業関係 2.骨髄ドナー推進事業関係
5年1月1日 ~2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	全県		「はたちの献血」キャンペーンポスターの掲示、啓発資材の配布等
5年2月14日	第71回長崎県献血推進協議会	長崎市		令和5年度長崎県献血推進計画(案)について協議等
5年3月4日	長崎県輸血研修会・血液製剤使用適正化セミナー	オンライン開催		県内の医療機関における血液製剤使用適正化の取り組み等について講演

(2)各市町における令和4年度啓発運動実施結果

市町名	事業実績
長崎市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報ながさき7月号に掲載 ・市内高等学校等（高校23校、専門学校6校）を訪問し、ポスター・うちわ・チラシの配布による献血への協力を依頼（7/6～7/12） ・献血啓発用ポスター、うちわを関係機関81カ所に配布 ・献血啓発用ポスターを庁内掲示（7月） ○「はたちの献血」キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・「はたちの献血」キャンペーンポスター・マスクを関係機関88カ所に配布 ・啓発ポスターを庁内掲示（R5.1～2/28） ・広報ながさき1月号・ホームページへ掲載（1月～2月） ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血車による市職員献血：市役所（計5回）地域センター（計3回）合計8回実施 ・献血日の数日前に、ポスターの庁内掲示及びメールでの協力を依頼 ・献血日当日、メール（午前・午後）、庁内放送2回及び血液センター広報車による市役所周辺住民への呼びかけ ○市職員に成分献血名簿への登録を依頼（R4.9.14現在122人登録） ○献血推進協議会の実施状況 別紙2のとおり ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・「めぐる献血プロジェクト」啓発ポスターを庁内掲示（R4.10.31～R4.12.28） ・令和5年「はたちの献血」キャンペーン及び令和4年度中学生を対象として献血への理解を促すポスターのキャッチフレーズの募集をホームページへ掲載 ・令和4年度長崎県献血推進CMコンテスト作品募集及び令和5年「はたちの献血」キャンペーンについてホームページへ掲載
佐世保市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市関係施設へのポスターの掲示、チラシ、うちわの配布による広報 ・市広報誌、市ホームページへの掲載 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ・SNSへの掲載、市関係施設へのポスターの掲示、マスクの配布 ・成人式典会場にマスクの設置依頼 ・市役所内の連絡通路にて献血キャンペーンの広報（1/4～2/28） ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市関係機関（本庁、支所、消防局等）での献血実施（回答日現在12回）への協力 ・市役所における献血時（合計5回）に、ポスターの掲示、市ホームページ掲載、庁舎内全館放送による周知 ・成分献血不足時、市職員へイントラネットでの緊急の協力依頼 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血啓発用ポスター等の庁舎内での掲示・設置 ・献血者確保キャンペーン実施に伴う市ホームページ・SNSへの掲載、庁内放送
西海市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・西海市内の公共施設へポスター掲示 ・広報紙への掲載(7月号) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙への掲載(1月号) ・成人式の配布物に献血勸奨用マスク同封 ・公共施設へポスター掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血車の活動日時を防災行政無線で周知(活動前日・当日) ・庁舎内職員へパソコンによる周知 ・市役所・総合支所等公共施設へポスター掲示 ・献血時の粗品配布

市町名	事業実績
長与町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町広報誌への掲載 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎及び公民館等でのポスター掲示 ・成人式でのチラシ及びマスク配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの掲載 ・庁舎内での献血実施協力(4/20、7/14、10/6、1/5) ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度より骨髄等移植ドナー支援事業開始（現状実績なし）
時津町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町内商業施設等で献血を実施(7/3,7/17,7/20,7/24) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内にポスター掲示 ・新成人の方への献血勸奨用マスク送付 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内での献血実施協力(計4回) ・町内放送による広報 ・献血実施の周辺施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者への記念品贈呈 ・ホームページへの掲載
諫早市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・懸垂幕等の設置による広報活動 ・広報誌による広報活動 ・ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・エフエム諫早への放送依頼 ・諫早市職員へのメール配信(献血実施日等) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式において啓発用チラシ、マスクの配布 ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血時にPR用粗品を配布(通年) ・(市役所献血)職員へのメール配信、庁内放送での呼びかけ ・エフエム諫早への放送依頼 ・市ホームページへの掲載 ・歳末街頭献血呼びかけ(12/11(日)まるたか生鮮市場幸町店) ○その他 <ul style="list-style-type: none"> 献血推進団体育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・献血推進協議会から献血推進協力団体(1団体)への感謝状贈呈 ・献血推進協力団体への事業所訪問10箇所
大村市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所及び各公共施設にポスター掲示とチラシを配布 ・市内で献血を実施 ・FMおおむら、市ホームページ及び市フェイスブックで実施日程等を周知 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市役所及び各公共施設にポスター掲示 ・市内で献血の実施 ・FMおおむら及び市ホームページで実施日程等を周知 ・広報おおむら2月号に掲載 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・FMおおむら及び市ホームページで実施日程等を周知 ・大村ライオンズクラブ3クラブ共催の献血(年3回)時における広報活動 ・市役所本庁での献血実施(4/12,6/14,8/10,10/18,12/12,2/21(全6回)) ・庁舎内へポスター掲示、各課へチラシ配布、当日は庁内放送及び庁内インフォメーションによる協力依頼

市町名	事業実績
東彼杵町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌に掲載 ・献血の実施とNBCデータ放送、ホームページ ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・役場、教育委員会にポスター掲示 ・チラシを成人式資料に同封 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ホームページ、職員配信システムロゴチャットによる広報活動（毎回） ・実施場所へのポスター掲示・関係団体への案内状送付 ・献血当日各課を回り職員へ直接協力依頼 ・協力者へ記念品贈呈 ・役場職員のグループウェア掲示板に掲載
川棚町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式において啓発チラシを配布（会場においてポスター掲示） ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・町広報誌、ホームページ、携帯電話モバイルサイト、NBCテレビデータ放送へ掲載 ・献血会場でのポスター掲示 ・献血協力推進委員へ献血実施案内 ・献血協力者（不採血者含む）への記念品贈呈 ・町職員向け掲示板での啓発
波佐見町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・町内放送、ポスターの掲示 ・町内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動、町ホームページに掲載 ・町内献血の実施（1/3） ・成人式において啓発用チラシを配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ホームページで献血日程を掲載 ・町内放送による広報 ・町内公共施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者（不採血者含む）への記念品贈呈 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・各種健（検）診等の折ポスター掲示
島原市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・二十歳の集い会場に啓発用チラシ・マスクの設置 ・二十歳の集い受付ブースに啓発用ポスター掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血日程のホームページへの掲載 ・血液センターからのポスター掲示、チラシ配布 ・（市役所献血）市職員へ電子掲示板、庁内放送による呼びかけ
雲仙市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ホームページによる広報活動 ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・市内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる広報活動 ・成人式会場にはたちの献血キャンペーン用のマスクの設置

市町名	事業実績
	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施日程（公表可能な会場のみ）をホームページ、広報紙に掲載 ・血液センターからの広告物の掲示（市役所・各総合支所） ・雲仙市役所での庁舎内放送、市職員への電子掲示板による呼びかけ ・防災無線による市民への周知 ・記念品贈呈 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血の依頼書による啓発（各総合支所長宛） ・市のホームページに 献血 web 会員サービス「ラブラッド」へのリンク
南島原市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎、公民館、保健センター、市商工会議所に啓発ポスターの掲示 ・市内献血の実施 ・市広報誌で周知 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎、保健センターに啓発ポスターの掲示 ・市広報誌による広報活動 ・二十歳のつどいにおいて啓発用マスクを配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市内（市庁舎、保健センター、事業所）での採血者へ記念品の贈呈 ・実施当日、防災無線を利用した市民への呼びかけ ・市職員への電子掲示板による呼びかけ ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血功労者（50回・30回到達者）への感謝状・記念品の贈呈
平戸市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（市庁舎、各支所出張所等）へのポスターの掲示 ・市役所総合窓口、集団健診会場において啓発用うちの配布 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式においてチラシ・マスクの配布（1月） ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報掲載（実施月） ・献血当日に行政防災無線による放送（随時） ・市職員へ電子掲示板にて献血依頼、チラシ配布
松浦市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌による広報活動 ・市庁舎、支所、出張所におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・住民健診時、うちの配布 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌掲載 ・ポスターを市役所、支所、公民館等に掲示（期間は施設ごとに任意） ・成人式会場でマスクの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血実施2～3週間前に、当該事業所へ協力依頼とポスターの掲示 ・市役所で実施の場合：庁舎内放送、市職員への電子掲示板による呼びかけ
佐々町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示、パンフレット配布 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示 ・成人式においてチラシ・マスクを配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所にポスター掲示と協力依頼 ・広報誌への日程掲載 ・町職員への電子掲示板による呼びかけ

市町名	事業実績
五島市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・本庁、支所へのポスター掲示、学校関係へのポスター配布 ・広報紙による広報活動 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式出席者へはたちの献血マスク配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙（6,10,1月）、五島市ホームページによる周知 ・各種団体、企業への訪問活動（ポスター掲示依頼、チラシ配布） ・市の本庁舎、各支所、出張所、保健センターにポスター掲示 ・市職員への電子掲示板による協力依頼 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・保健づくりカレンダー表による周知
小値賀町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示（公共施設、町内各団体等） ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人者へマスクの配布、成人式会場・庁舎内へポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・巡回献血実施前に、各世帯・職場・団体等に献血への協力依頼チラシの配布 ・防災無線にて広報
新上五島町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・本庁健康保険課、各支所でポスターを掲示 ・成人を迎える人たちに対し、チラシ入りマスクの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・世帯回覧、町内放送、町公式HP・LINEにて周知案内、ポスター掲示 ・職員用電子掲示板、町公式HPによるラブラッド登録推進
壱岐市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・市内献血の実施と協力呼びかけの実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示による広報活動 ・成人式会場においてチラシの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビ、行政無線、広報誌、壱岐市ホームページで巡回献血実施の周知（7月、1月） ・壱岐市LINEでの巡回献血実施の周知（7月、1月） ・市内全域、献血協力団体、協力事業者への協力依頼（6月、12月） ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発の目的で献血の様子をケーブルテレビで放映
対馬市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスター掲示 ・成人式会場にはたちの献血ポスターの掲示 ・成人式出席者へはたちの献血マスクの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・ポスター掲示（市関係施設・献血会場・スーパー、ガソリンスタンド等 南地区47カ所、中地区30カ所、北地区27カ所 計104カ所） ・ケーブルテレビを活用した周知 ・献血日の2日前から市内全域防災無線放送 ・市役所献血日は庁舎内放送を実施 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・職員用電子掲示板による市職員へのラブラッドの登録推進の周知

(3)令和4年度長崎県献血功労者表彰式について

例年、県、日本赤十字社長崎県支部、長崎県赤十字血液センター及び長崎県献血推進協議会の主催で9月1日に開催。

表彰の対象となった個人については、感謝状を郵送し、団体に対しては、少人数で団体を訪問し、これまでの献血推進功労に感謝の意を表した。

(受賞者)

			長崎県の 受賞者数		
厚生労働大臣	表彰状	団体	3		
		個人			
	感謝状	団体	11		
		個人			
知事感謝状	献血功労		団体	6	
			個人	2	
	献血協力	団体		7	
		個人	献血回数700回以上		
			献血回数600回以上		1
			献血回数500回以上		1
			献血回数400回以上		6
			献血回数300回以上		6
			献血回数200回以上		34
献血回数100回以上			94		
日本赤十字社	社長感謝状		団体	1	
			個人		
	金色有功章		団体	2	
			個人		
	銀色有功章		団体	9	
			個人		
日本赤十字社長崎県支部感謝状			団体	8	
			個人	2	

(4)令和4年度献血セミナーによる若年層への啓発(通年)

対象者区分	大学生	専門学生	高校生	中学生	小学生	その他	合計
開催回数	16	1	13	0	0	3	33
人数	2,041	44	1,021	0	0	30	3,136

5. 令和5年度献血計画

(1) 献血目標（県全体）（人口：1,282,571人）

200mL献血	471人
400mL献血	36,852人
血漿成分献血	11,945人
血小板成分献血	5,862人
合計	55,130人（人口比：4.3%）
献血量	24,779L

（献血目標内訳）

	① 市町 （長崎市、佐世保市を除く）	②長崎市	② 佐世保市
人口	646,518人	398,836人	237,217人
人口比	2.9%	5.8%	5.7%
合計	19,046人	22,989人	13,602人
200mL献血	234人	149人	88人
400mL献血	18,305人	11,652人	6,895人
血漿成分献血	－	7,505人	4,440人
血小板成分献血	－	3,683人	2,179人

※ 人口は令和4年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

(2) 令和5年度保健所別献血目標

	献血可能人口	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血	計	献血量
	人	人	人	人	人	人	L
長崎県	669,804	471	36,852	11,945	5,862	55,130	24,779
長崎市	211,786	149	11,652	7,505	3,683	22,989	10,938
佐世保市	125,314	88	6,895	4,440	2,179	13,602	6,472
西彼保健所	50,591	36	2,783			2,819	1,121
県央保健所	144,244	101	7,937			8,038	3,195
県南保健所	59,736	42	3,286			3,328	1,322
県北保健所	30,003	21	1,650			1,671	664
五島保健所	15,517	11	854			865	344
上五島保健所	8,484	6	467			473	188
壱岐保健所	11,177	8	615			623	248
対馬保健所	12,952	9	713			722	287

※ 献血可能人口とは16歳から64歳までの人口で、令和4年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

6. 造血幹細胞移植推進事業

(1) 経過

昭和 62 年 12 月	「全国骨髓バンクを進める会」(ボランティア団体)発足
平成 03 年 12 月	財団法人骨髓移植推進財団(日本骨髓バンク)の設立許可 長崎県赤十字血液センター、佐世保赤十字血液センター内に 骨髓データセンターを設置
平成 04 年 01 月 06 月 10 月	骨髓提供希望者登録受付、HLA 検査を開始 日本骨髓バンクが患者登録の受付開始 「骨髓バンク推進月間」制定(12 月)
平成 05 年 01 月	日本骨髓バンクによる第 1 例目の非血縁者間骨髓移植実施
平成 06 年 10 月	九州骨髓バンク推進連絡会議長崎支部(現:長崎県骨髓バン ク推進連絡会議)発足全国の保健所でドナー登録受付開始
平成 07 年 04 月	長崎県骨髓提供希望者登録推進事業実施要領の策定 県下 2 保健所(島原、松浦)で登録者受付開始
平成 10 年 08 月 10 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 10 万人突破 県下 6 保健所(県南、県北、五島、上五島、壱岐、対馬)で登録者 受付開始
平成 12 年度～	休日における骨髓ドナー集団登録会実施 (長崎市・佐世保市)
平成 14 年 02 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 15 万人突破
平成 14 年度～	献血併行型骨髓ドナー登録会実施(長崎県庁)
平成 16 年 11 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 20 万人突破
平成 17 年 03 月	骨髓ドナー登録要件変更
平成 18 年 06 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 25 万人突破
平成 20 年 01 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 30 万人突破
平成 21 年 03 月	県内のドナー登録者目標 3,259 人突破
平成 21 年度～	離島地区における献血併行型ドナー登録会実施
平成 23 年 03 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 40 万人突破
平成 24 年 09 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が成立、公布
平成 25 年 10 月	財団法人骨髓移植推進財団が「公益財団法人日本骨髓バンク」 に名称変更
平成 26 年 01 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が施行
令和 3 年 04 月	長崎県骨髓等移植ドナー支援市町補助事業開始

(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況 (R5.3 末現在)

		全 国	長 崎 県
骨髄提供希望者		544,305 人	7,152 人
骨髄移植希望者 (海外含む)	累計	66,332 人	445 人
	現在	1,734 人	2 人

(3) 令和 4 年度「骨髄移植推進月間」実施結果 (長崎市、佐世保市を除く)

① テレビ、ラジオ、新聞雑誌等による広報について

・テレビ、ラジオ番組

放送年月日	放送時間	放送局名	番組名
10月27日	12:05~12:10	エフエムしまばら	健康ガイド
10月中	随時	対馬市 CATV	官公庁からのお知らせ (文字広告)

・新聞雑誌等

掲載年月日	新聞雑誌等名	主な掲載内容
10月号	県全世帯広報誌	骨髄バンク推進月間
10月号	広報おおむら	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報うんぜん	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報みなみしまばら	骨髄バンク推進月間について
10月号	市報まつうら	ドナー登録について
10月号	広報ひらど	骨髄バンク推進月間のお知らせ 平戸市骨髄ドナー支援助成金のお知らせ
10月号	広報ひがしそぎ	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報さいかい	10月は骨髄バンク推進月間
10月号	広報つしま	10月は骨髄バンク推進月間

② ポスター、パンフレット等による広報について

種類	作成元	枚数	配布先
ポケットティッシュ	長崎県	4,829	住民、学生、保健所、地域イベント、各種研修会等
ポスター	骨髄バンク	168	保健所、市町、医療機関等
パンフレット	骨髄バンク	3,157	保健所、市町、医療機関等

③ その他特記事項

- ・ホームページ掲載による骨髄バンクの周知(各市町、県立保健所、薬務行政室)。
- ・県立8保健所において、来所者に啓発するとともに保健所主催の各種研修会や地域の催し物を活用し、学生や住民、関係者へリーフレット等啓発資材を配布。
- ・市町において、庁舎、支所等にポスター掲示、窓口にパンフレット等を設置、配布。
- ・企業へのドナー休暇制度導入の依頼。

(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業

① 背景

9割以上の患者に適合するドナーが見つかるにも関わらず、移植に至る割合は6割未満ドナーが骨髄を提供するためには、約10日の休暇が必要であり、経

済的負担等は大きい。安心して骨髄を提供することができる環境整備は不可欠である。

- ②長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業補助金の創設（令和3年4月開始）
骨髄ドナーの休業等による経済的負担を軽減するため、骨髄ドナーに対して助成を行う市町の事業を補助対象とした補助金を創設。
- ・補助対象経費
 - 1) 健康診断又は自己血の採血のための通院、入院
 - 2) 骨髄等の採取のための入院
 - 3) その他骨髄バンク又は医療機関が必要と認める通院、入院または面談
 - ・基準額
骨髄ドナー1人あたり、1日につき2万円とし、1回の提供に対し7日間を上限とする。
 - ・補助率
2分の1以内

(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等

年度	~ H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H23
保健所	99	14	19	35	27	23	10	13	6	9	8
血液センター（合計）	1,519	110	94	225	202	183	209	111	108	106	71
（内訳① 長崎センター）	1,037	73	67	122	120	108	125	74	67	65	47
（内訳② 佐世保出張所）	482	37	27	103	82	75	84	37	41	41	24
休日ドナー登録	230	47	69	106	111	145	91	123	33	18	15
献血併行型	8		18	25	76	165	145	424	759	1,113	825
献血バス				5	14	12	22	21	13	10	3
合計	1,855	171	200	396	430	528	477	692	919	1,256	922
累計		2,026	2,226	2,622	3,052	3,580	4,057	4,749	5,668	6,924	7,846
実登録者数		1,636	1,763	2,087	2,444	2,891	3,281	3,842	4,593	5,645	6,345

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	合計
保健所	7	2	4	5	3	10	8	2	8	5	316
血液センター（合計）	60	32	41	52	40	114	71	46	59	42	3,495
（内訳① 長崎センター）	33	21	21	30	27	74	45	29	36	27	2,248
（内訳② 佐世保出張所）	27	11	20	22	13	40	26	17	23	15	1,247
休日ドナー登録	3	2	3	9	7	4	40	0	0	0	1,056
献血併行型	603	478	408	426	271	220	213	77	157	292	6,703
献血バス	7	1	5	4	5	14	14	4	6	5	165
合計	680	515	461	496	326	362	346	129	230	344	
累計	8,526	9,041	9,502	9,998	10,324	10,686	11,032	11,161	11,390	11,734	
実登録者数	6,750	6,955	7,114	7,305	7,362	7,420	7,404	7,206	7,149	7,152	

※注1. 合計・累計は、県下骨髄バンクデータセンターで実施された検査の結果、新規に登録された者の合計・累計を示す。

2. 実登録者数とは、新規に登録された者の累計のうち、年齢超過などによる登録を取り消された者を差し引いた登録者数（日本骨髄バンク「MONTHLY JMDP」から引用）。

(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧

(令和5年4月1日現在)

受付施設	受付曜日・時間
献血ルーム「はまのまち」 〒850-0853 長崎市浜町 8-10 TEL 095-824-3332 Fax 095-824-2383	年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週木曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30
献血ルーム「西海」 〒857-0056 佐世保市上京町 6-16 TEL 0956-25-2440 Fax 0956-23-7220	年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週金曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30
西彼保健所 〒852-8061 長崎市滑石 1-9-5 TEL 095-856-0691 Fax 095-856-0692	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～ 1月3日)を除く 【事前予約制】 ※即日対応ができない場合もありますので 事前に登録受付希望日について予約が必 要となります。
県央保健所 〒854-0081 諫早市栄田町 26-49 TEL 0957-26-3304 Fax 0957-26-9870	
県南保健所 〒855-0043 島原市新田町 347-9 TEL 0957-62-3287 Fax 0957-64-6520	
県北保健所 〒859-4807 平戸市田平町里免 1126-1 TEL 0950-57-3933 Fax 0950-57-3666	
五島保健所 〒853-0007 五島市福江町 7-2 TEL 0959-72-3125 Fax 0959-72-7761	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～ 1月3日)を除く 【事前予約制】 ※登録希望については随時受け付けていま すが、採血については、次のとおりとな ります。 ① 移動献血車の来島時にあわせて保健所と 日程調整のうえ、移動献血車等で別途実 施。 ② 保健所と日程調整のうえ、保健所で実施。
上五島保健所 〒857-4211 南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17 TEL 0959-42-1121 Fax 0959-42-1124	
壱岐保健所 〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5 TEL 0920-47-0260 Fax 0920-47-6357	
対馬保健所 〒817-8520 対馬市厳原町宮谷 224 TEL 0920-52-0166 Fax 0920-52-7403	

麻藥・毒劇物關係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導

(1) 麻薬取扱者等年次推移

年度	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		合計
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者	
4	1	36	668	264	3524	19	7	1	40	1	4561
3	1	38	667	261	3,397	18	5	1	43	1	4,306
2	1	39	662	262	3,433	20	6	1	44	1	4,469
元	1	39	667	259	3,468	23	7	1	44	1	4,510
30	1	39	661	256	3,453	26	8	1	41	2	4,488

(2) 麻薬取扱者等事務処理状況（令和4年度）

免許種類 種別	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		けし栽培者	大麻	
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者		研究者	栽培者
免許		1	26	31	272	5	5	1	14		1	7	1
変更		2	19	3	527								
再交付													
廃止		3	28	25	256	3	1		3			1	
取り下げ													
計		6	73	59	1,055	8	6	1	17		1	8	1

(3) 麻薬等事故届数

届出種別 年度	破損	蒸発	流出	焼失	喪失	盗取	所在不明	その他	計
4	13		47		1			6	67
3	15		56				1	4	76
2	21		46				8	5	80
元	18		32				5	10	65
30	28		36				3	5	72

(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数（令和4年度）

廃棄届出		調剤済麻薬廃棄届	
件数	品目数	件数	品目数
319	1,273	493	2,007

(5) 麻薬中毒者（令和4年度）

観察指導対象者	医療麻薬中毒者届出数	
	診断届出数	転帰届出数
0人	0人	0人

(6) 立入検査実施施設数の推移（麻薬）

年度	監視対象施設数	立入検査施設数	監視率(%)	立入検査施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
4	1499	636	42.4	2	56	393	121	59	1	3	1
3	1,506	565	37.5	0	34	363	100	60		6	2
2	1,507	537	35.6	1	49	350	100	33		2	2
元	1,526	717	47.0	0	50	377	201	77		7	
30	1,532	647	42.2	2	38	326	193	71		8	9

(7) 違反発見施設数の推移（麻薬）

年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率(%)	違反発見施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
4	636	19	3.0			4	8	7			
3	565	10	1.8			1	4	4			1
2	537	10	1.9			3	4	3			
元	717	21	2.9		1	5	7	8			
30	647	13	2.0			2	4	6			1

(8) 違反内容及び処分内容の推移（麻薬）

年度	違反発見施設数	違反内容								処分			
		自己施用	中毒者施用	保管不備	記録不備	カルテ不備	報告・届出	譲渡・譲受	その他	計	警告・注意書	始末書・顛末書	説諭
4	19			6	3			3	7			9	10
3	10			2	1	1		1	5			7	3
2	10			2	2		1	5				7	3
元	21			6	9			6	4	25	6	6	10
30	13			6	2			4	2	14	6	6	8

(9)保健所別監視対象施設数(麻薬)(令和4年度)

保健所	区分	監視対象施設数	監視対象施設数内訳							
			家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療所	麻薬研究者
西彼保健所		109	1	1	44	8	48		6	1
県央保健所		296		10	123	30	118		14	1
県南保健所		118		3	55	16	40	1	3	
県北保健所		49			23	9	16		1	
五島保健所		35		3	17	4	9		2	
上五島保健所		20			12	1	6		1	
壱岐保健所		25			11	5	6		3	
対馬保健所		19		1	8	2	6		2	
本庁		820		18	373	64	315		33	17
合計		1,491	1	36	666	139	564	1	65	19

(10)保健所別立入検査実施施設数(麻薬)(令和4年度)

保健所	区分	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率(%)	立入検査実施施設数内訳							違反施設数	
					家庭麻薬製造業者	卸売業	小売業	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設		麻薬研究者
西彼保健所		109	57	52.3	2	2	30	15	6		1	1	1
県央保健所		296	148	50.0		15	95	20	18				4
県南保健所		118	99	83.9		3	75	11	9	1			6
県北保健所		49	36	73.5			25	6	4		1		
五島保健所		35	32	91.4		8	16	6	2				
上五島保健所		20	15	75.0			14		1				
壱岐保健所		25	32	128.0			25	5	2				
対馬保健所		19	22	115.8		3	14	4			1		
本庁		820	202	23.9		26	101	58	17				8
合計		1,491	643	43.1	2	57	395	124	59	1	3	1	19

(11)医療用麻薬消費量(数値は麻薬卸売業者から麻薬診療施設等への譲渡報告による)

番号	品名	容器の容量		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
1	アヘン末		5 g	0	0	0	0	0	0
2	アヘン散		25 g	0	0	0	0	0	0
3	アヘンチンキ		25 mL	0	0	5	127	8	200
4	アヘン・トロン散		25 g	0	0	0	0	0	0
5	アヘンアルカロイド塩酸塩		5 g	0	0	0	0	0	0
6	アヘンアルカロイド塩酸塩注射液	1mL×	10 A	0	0	1	10	0	0
7	アヘンアルカロイド・アトロピン注射液	1mL×	10 A	0	0	0	0	0	0
8	弱アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液	1mL×	10 A	0	0	0	0	0	0
9	アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液	1mL×	10 A	0	0	0	0	0	0
10	モルヒネ塩酸塩水和物		5 g	65	325	24	151	32	160
11	モルヒネ塩酸塩錠	10mgPTP	80 T	54	4,320	33	2,661	61	4,880
12	モルヒネ塩酸塩錠	10mg	100 T	0	0	0	0	0	0
13	バシフェンセル30mg	30mg	50 Cap	2	100	0	0	1	50
14	バシフェンセル30mg	30mg	100 Cap	0	0	0	0	0	0
15	バシフェンセル60mg	60mg	50 Cap	0	0	0	0	0	0
16	バシフェンセル60mg	60mg	100 Cap	0	0	0	0	0	0
17	バシフェンセル120mg	120mg	50 Cap	0	0	0	0	0	0
18	バシフェンセル120mg	120mg	100 Cap	0	0	0	0	0	0
19	モルヒネ塩酸塩注10mg	1mL×	10 A	895	8,950	332	3,750	633	6,330
20	モルヒネ塩酸塩注50mg	5mL×	5 A	1,980	9,900	377	2,564	694	3,470
21	モルヒネ塩酸塩注50mg	5mL×	10 A	18	180	7	74	22	220
22	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	1 A	0	0	0	0	0	0
23	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	5 A	174	870	219	1,121	55	275
24	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	10 A	0	0	0	0	0	0
25	モルヒネ塩酸塩注100mgシリンジ	10mL×	5 本	0	0	46	236	81	405
26	フレニオン注50mgシリンジ	5mL×	5 本	0	0	0	0	0	0
27	フレニオン注100mgシリンジ	10mL×	5 本	29	145	8	40	0	0
28	モルヒネ・アトロピン注射液	1mL×	10 A	0	0	0	0	0	0
29	アンペック坐剤10mg	10mg	50 個	155	7,750	107	5,450	202	10,100
30	アンペック坐剤20mg	20mg	50 個	15	750	18	913	19	950
31	アンペック坐剤30mg	30mg	30 個	18	540	9	272	8	240
32	オブソ内服液5mg	5mg	20 包	1,977	39,540	1,173	24,654	1,876	37,520
33	オブソ内服液10mg	10mg	20 包	813	16,260	438	9,131	803	16,060
34	MSコンチン錠10mg	10mg	50 T	0	0	0	0	0	0
35	MSコンチン錠10mg	10mg	100 T	0	0	0	0	5	500
36	MSコンチン錠10mg	10mgPTP	100 T	154	15,400	84	8,487	123	12,300
37	MSコンチン錠10mg	10mgPTP	200 T	0	0	0	0	0	0
38	MSコンチン錠30mg	30mg	50 T	0	0	0	0	0	0
39	MSコンチン錠30mg	30mgPTP	100 T	26	2,600	6	610	14	1,400
40	MSコンチン錠60mg	60mg	50 T	0	0	0	0	0	0
41	MSコンチン錠60mg	60mgPTP	100 T	1	100	0	0	0	0
42	ビーガード錠20mg	20mgPTP	14 T	0	0	0	0	0	0
43	ビーガード錠20mg	20mgPTP	50 T	0	0	0	0	0	0
44	ビーガード錠30mg	30mgPTP	14 T	0	0	0	0	0	0
45	ビーガード錠30mg	30mgPTP	50 T	0	0	0	0	0	0
46	ビーガード錠60mg	60mgPTP	14 T	0	0	0	0	0	0
47	ビーガード錠60mg	60mgPTP	50 T	0	0	0	0	0	0
48	ビーガード錠120mg	120mgPTP	14 T	0	0	0	0	0	0
49	ビーガード錠120mg	120mgPTP	50 T	0	0	0	0	0	0
50	カデリアンカプセル20mg	20mgPTP	50 Cap	0	0	0	0	0	0
51	カデリアンカプセル20mg	20mgPTP	100 Cap	0	0	0	0	0	0
52	カデリアンカプセル30mg	30mgPTP	50 Cap	0	0	0	0	0	0
53	カデリアンカプセル30mg	30mgPTP	100 Cap	0	0	0	0	0	0

番号	品名	容器の容量			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
54	カデインカプセル60mg	60mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
55	カデインカプセル60mg	60mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
56	カデアスチック粒30mg	30mg	50	包	0	0	0	0	0	0
57	カデアスチック粒60mg	60mg	50	包	0	0	0	0	0	0
58	カデアスチック粒120mg	120mg	50	包	0	0	0	0	0	0
59	モルベス細粒2%	0.5g	40	包	392	15,680	5	327	1	40
60	モルベス硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg	0.5g	40	包	-	-	358	14,372	488	19,520
61	モルベス細粒2%	0.5g	200	包	0	0	0	0	0	0
62	モルベス細粒6%	0.5g	40	包	25	1,000	3	136	1	40
63	モルベス硫酸塩水和物徐放細粒分包30mg	0.5g	40	包	-	-	5	200	44	1,760
64	モルベス細粒6%	0.5g	200	包	0	0	0	0	0	0
65	モルベス細粒2%		20	g	0	0	0	0	0	0
66	モルベス細粒6%		20	g	0	0	0	0	0	0
67	MSツワイスロンカプセル10mg	10mgPTP	40	Cap	75	3,000	33	1,350	33	1,320
68	MSツワイスロンカプセル10mg	10mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
69	MSツワイスロンカプセル30mg	30mgPTP	40	Cap	15	600	21	844	9	360
70	MSツワイスロンカプセル30mg	30mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
71	MSツワイスロンカプセル60mg	60mgPTP	40	Cap	5	200	0	0	0	0
72	MSツワイスロンカプセル60mg	60mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
73	エチルモルヒネ塩酸塩水和物		1	g	0	0	0	0	0	0
74	コデインリン酸塩水和物		5	g	0	0	0	0	0	0
75	コデインリン酸塩水和物		25	g	3	75	1	25	2	50
76	コデインリン酸塩散10%		50	g	107	5,350	39	1,989	64	3,200
77	コデインリン酸塩散10%		100	g	88	8,800	39	3,933	79	7,900
78	コデインリン酸塩錠	20mg	50	T	0	0	0	0	0	0
79	コデインリン酸塩錠	20mgPTP	50	T	859	42,950	503	25,584	1,113	55,650
80	コデインリン酸塩錠	20mg	100	T	0	0	0	0	0	0
81	コデインリン酸塩錠	20mgPTP	100	T	348	34,800	146	14,726	312	31,200
82	ジヒドロコデインリン酸塩		5	g	6	30	0	0	0	0
83	ジヒドロコデインリン酸塩散10%		50	g	0	0	0	0	0	0
84	複方オキシコドン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
85	複方オキシコドン・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
86	オキノーム散2.5mg(オキノーム散0.5%)	0.5g	30	包	2,842	85,260	1,782	55,032	3,237	97,110
87	オキノーム散5mg(オキノーム散0.5%)	1g	30	包	3,476	104,280	1,661	51,371	3,195	95,850
88	オキノーム散10mg(オキノーム散0.5%)	2g	30	包	0	0	0	0	0	0
89	オキノーム散10mg(オキノーム散1%)	1g	30	包	2,098	62,940	909	28,154	1,616	48,480
90	オキノーム散20mg(オキノーム散2%)	1g	30	包	652	19,560	369	11,381	561	16,830
91	オキシコドン錠5mg	5mgPTP	20	T	5	100	0	0	0	0
92	オキシコドン錠5mg	5mg	50	T	0	0	0	0	0	0
93	オキシコドン錠5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
94	オキシコドン錠10mg	10mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
95	オキシコドン錠10mg	10mg	50	T	0	0	0	0	0	0
96	オキシコドン錠10mg	10mgPTP	100	T	1	100	0	0	0	0
97	オキシコドン錠20mg	20mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
98	オキシコドン錠20mg	20mg	50	T	0	0	0	0	0	0
99	オキシコドン錠20mg	20mgPTP	100	T	1	100	0	0	0	0
100	オキシコドン錠40mg	40mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
101	オキシコドン錠40mg	40mg	50	T	0	0	0	0	0	0
102	オキシコドン錠40mg	40mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
103	オキシコドンTR錠5mg	5mgPTP	20	T	1,340	26,800	600	12,617	1,207	24,140
104	オキシコドンTR錠5mg	5mgPTP	100	T	394	39,400	167	16,867	265	26,500
105	オキシコドンTR錠10mg	10mgPTP	20	T	1,064	21,280	413	8,786	950	19,000
106	オキシコドンTR錠10mg	10mgPTP	100	T	322	32,200	138	13,963	216	21,600
107	オキシコドンTR錠20mg	20mgPTP	20	T	514	10,280	156	3,333	249	4,980
108	オキシコドンTR錠20mg	20mgPTP	100	T	72	7,200	34	3,433	69	6,900

番号	品名	容器の容量			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
109	オキシコンチンTR錠40mg	40mgPTP	20	T	408	8,160	178	3,817	371	7,420
110	オキシコンチンTR錠40mg	40mgPTP	100	T	142	14,200	50	5,052	77	7,700
111	オキシコ ^ン 徐放錠5mg	5mgPTP	20	T	284	5,680	0	1	1	20
112	オキシコ ^ン 徐放錠5mg	5mgPTP	100	T	76	7,600	0	0	0	0
113	オキシコ ^ン 徐放錠10mg	10mgPTP	20	T	118	2,360	3	61	0	0
114	オキシコ ^ン 徐放錠10mg	10mgPTP	100	T	35	3,500	1	100	0	0
115	オキシコ ^ン 徐放錠20mg	20mgPTP	20	T	141	2,820	0	4	2	40
116	オキシコ ^ン 徐放錠20mg	20mgPTP	100	T	28	2,800	0	0	0	0
117	オキシコ ^ン 徐放錠40mg	40mgPTP	20	T	64	1,280	1	22	0	0
118	オキシコ ^ン 徐放錠40mg	40mgPTP	100	T	9	900	1	100	0	0
119	オキシコ ^ン 徐放錠5mgNX	5mgPTP	20	T	698	13,960	456	9,549	1,249	24,980
120	オキシコ ^ン 徐放錠5mgNX	5mgPTP	100	T	295	29,500	216	21,769	278	27,800
121	オキシコ ^ン 徐放錠10mgNX	10mgPTP	20	T	466	9,320	488	10,114	981	19,620
122	オキシコ ^ン 徐放錠10mgNX	10mgPTP	100	T	158	15,800	113	11,380	165	16,500
123	オキシコ ^ン 徐放錠20mgNX	20mgPTP	20	T	284	5,680	293	6,089	678	13,560
124	オキシコ ^ン 徐放錠20mgNX	20mgPTP	100	T	89	8,900	94	9,448	171	17,100
125	オキシコ ^ン 徐放錠40mgNX	40mgPTP	20	T	193	3,860	170	3,611	446	8,920
126	オキシコ ^ン 徐放錠40mgNX	40mgPTP	100	T	13	1,300	4	407	13	1,300
127	オキシコ ^ン 錠2.5mg	2.5mgPTP	20	T	46	920	1	27	2	40
128	オキシコ ^ン 錠2.5mg	2.5mgPTP	100	T	31	3,100	0	0	0	0
129	オキシコ ^ン 錠5mg	5mgPTP	20	T	50	1,000	0	3	0	0
130	オキシコ ^ン 錠5mg	5mgPTP	100	T	44	4,400	0	0	0	0
131	オキシコ ^ン 錠10mg	10mgPTP	20	T	6	120	0	0	0	0
132	オキシコ ^ン 錠10mg	10mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
133	オキシコ ^ン 錠20mg	20mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
134	オキシコ ^ン 錠20mg	20mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
135	オキシコ ^ン 錠2.5mgNX	2.5mgPTP	20	T	6	120	18	373	47	940
136	オキシコ ^ン 錠2.5mgNX	2.5mgPTP	100	T	16	1,600	15	1,514	19	1,900
137	オキシコ ^ン 錠5mgNX	5mgPTP	20	T	0	0	57	1,156	42	840
138	オキシコ ^ン 錠5mgNX	5mgPTP	100	T	14	1,400	38	3,827	51	5,100
139	オキシコ ^ン 錠10mgNX	10mgPTP	20	T	0	0	0	7	0	0
140	オキシコ ^ン 錠10mgNX	10mgPTP	100	T	0	0	4	400	1	100
141	オキシコ ^ン 錠20mgNX	20mgPTP	20	T	0	0	0	14	0	0
142	オキシコ ^ン 錠20mgNX	20mgPTP	100	T	0	0	1	100	2	200
143	オキシコ ^ン 徐放カプセル5mg	5mgPTP	40	Cap	132	5,280	60	2,460	118	4,720
144	オキシコ ^ン 徐放カプセル5mg	5mgPTP	100	Cap	103	10,300	49	4,963	93	9,300
145	オキシコ ^ン 徐放カプセル10mg	10mgPTP	40	Cap	88	3,520	36	1,481	78	3,120
146	オキシコ ^ン 徐放カプセル10mg	10mgPTP	100	Cap	93	9,300	43	4,352	31	3,100
147	オキシコ ^ン 徐放カプセル20mg	20mgPTP	40	Cap	66	2,640	25	1,013	12	480
148	オキシコ ^ン 徐放カプセル20mg	20mgPTP	100	Cap	34	3,400	20	2,018	19	1,900
149	オキシコ ^ン 徐放カプセル40mg	40mgPTP	40	Cap	38	1,520	22	914	24	960
150	オキシコ ^ン 徐放カプセル40mg	40mgPTP	100	Cap	29	2,900	25	2,521	5	500
151	オキシコ ^ン 内服液2.5mg	2.5mg	20	包	-	-	0	0	3	60
152	オキシコ ^ン 内服液5mg	5mg	20	包	-	-	1	20	2	40
153	オキシコ ^ン 内服液10mg	10mg	20	包	-	-	0	0	0	0
154	オキシコ ^ン 内服液20mg	20mg	20	包	-	-	0	0	0	0
155	オキファスト注10mg	1mL×	10	A	225	2,250	121	1,287	211	2,110
156	オキファスト注50mg	5mL×	5	A	1,272	6,360	560	3,106	578	2,890
157	オキシコ ^ン 注射液10mg	1mL×	10	A	22	220	9	106	33	330
158	オキシコ ^ン 注射液50mg	5mL×	5	A	519	2,595	211	1,344	430	2,150
159	メパ ^ニ ール錠2mg	2mg	100	T	83	8,300	0	19	0	0
160	メパ ^ニ ール錠2mg	2mgPTP	100	T	65	6,500	71	7,150	111	11,100
161	ナルサス錠2mg	2mgPTP	20	T	1,685	33,700	1,048	21,873	1,966	39,320
162	ナルサス錠2mg	2mgPTP	100	T	111	11,100	43	4,338	89	8,900
163	ナルサス錠6mg	6mgPTP	20	T	1,085	21,700	719	14,901	957	19,140

番号	品名	容器の容量			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量	
164	ナルサス錠6mg	6mgPTP	100	T	21	2,100	16	1,609	21	2,100
165	ナルサス錠12mg	12mgPTP	20	T	218	4,360	99	2,078	145	2,900
166	ナルサス錠12mg	12mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
167	ナルサス錠24mg	24mgPTP	20	T	411	8,220	102	2,208	235	4,700
168	ナルサス錠24mg	24mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
169	ナルラビド錠1mg	1mgPTP	20	T	1,834	36,680	1,380	28,545	1,975	39,500
170	ナルラビド錠1mg	1mgPTP	100	T	361	36,100	150	15,143	292	29,200
171	ナルラビド錠2mg	2mgPTP	20	T	556	11,120	335	7,023	1,367	27,340
172	ナルラビド錠2mg	2mgPTP	100	T	12	1,200	6	619	12	1,200
173	ナルラビド錠4mg	4mgPTP	20	T	966	19,320	416	8,817	881	17,620
174	ナルラビド錠4mg	4mgPTP	100	T	8	800	12	1,215	13	1,300
175	ナルベイン注2mg	2mg1mL	10	A	262	2,620	191	2,078	307	3,070
176	ナルベイン注20mg	20mg2mL	10	A	483	4,830	92	958	249	2,490
177	コカイン塩酸塩		5	g	1	5	0	0	0	0
178	ペチシン塩酸塩		1	g	0	0	0	0	0	0
179	ペチシン塩酸塩注射液	35mg1mL	10	A	5,974	59,740	3,404	36,948	6,299	62,990
180	ペチシン塩酸塩注射液	50mg1mL	10	A	46	460	26	281	52	520
181	弱ペチロルファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
182	ペチロルファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
183	フェンタニル注射液0.1mg	2mL×	10	A	9,145	91,450	4,706	51,222	7,995	79,950
184	フェンタニル注射液0.25mg	5mL×	5	A	5,263	26,315	2,173	12,913	4,378	21,890
185	フェンタニル注射液0.5mg	10mL×	5	A	3,553	17,765	1,950	11,674	2,928	14,640
186	デュロテップMTAパッチ2.1mg	2.1mg	5	枚	379	1,895	199	1,177	414	2,070
187	デュロテップMTAパッチ4.2mg	4.2mg	5	枚	198	990	130	782	226	1,130
188	デュロテップMTAパッチ8.4mg	8.4mg	5	枚	137	685	61	370	72	360
189	デュロテップMTAパッチ12.6mg	12.6mg	5	枚	28	140	20	118	51	255
190	デュロテップMTAパッチ16.8mg	16.8mg	5	枚	38	190	28	166	60	300
191	フェンタニル3日用テープ2.1mg	2.1mg	5	枚	440	2,200	188	1,161	307	1,535
192	フェンタニル3日用テープ4.2mg	4.2mg	5	枚	313	1,565	137	831	174	870
193	フェンタニル3日用テープ8.4mg	8.4mg	5	枚	253	1,265	108	659	85	425
194	フェンタニル3日用テープ12.6mg	12.6mg	5	枚	41	205	8	41	31	155
195	フェンタニル3日用テープ16.8mg	16.8mg	5	枚	17	85	6	38	19	95
196	フェンステープ0.5mg	0.5mg	7	枚	1,890	13,230	1,481	11,561	2,655	18,585
197	フェンステープ1mg	1mg	7	枚	4,943	34,601	2,930	22,954	5,558	38,906
198	フェンステープ2mg	2mg	7	枚	3,059	21,413	1,534	12,221	3,106	21,742
199	フェンステープ4mg	4mg	7	枚	2,527	17,689	1,176	9,491	2,239	15,673
200	フェンステープ6mg	6mg	7	枚	280	1,960	98	824	236	1,652
201	フェンステープ8mg	8mg	7	枚	413	2,891	214	1,699	236	1,652
202	ウンデュロパッチ0.84mg	0.84mg	7	枚	104	728	68	486	62	434
203	ウンデュロパッチ1.7mg	1.7mg	7	枚	86	602	90	677	133	931
204	ウンデュロパッチ3.4mg	3.4mg	7	枚	38	266	32	227	19	133
205	ウンデュロパッチ5mg	5mg	7	枚	0	0	0	0	0	0
206	ウンデュロパッチ6.7mg	6.7mg	7	枚	27	189	0	0	0	0
207	フェンタニル1日用テープ0.84mg	0.84mg	7	枚	607	4,249	355	2,806	789	5,523
208	フェンタニル1日用テープ1.7mg	1.7mg	7	枚	656	4,592	285	2,221	440	3,080
209	フェンタニル1日用テープ3.4mg	3.4mg	7	枚	463	3,241	214	1,635	315	2,205
210	フェンタニル1日用テープ5mg	5mg	7	枚	283	1,981	111	849	192	1,344
211	フェンタニル1日用テープ6.7mg	6.7mg	7	枚	257	1,799	89	712	99	693
212	フェンタニルケン酸塩1日用テープ0.5mg	0.5mg	7	枚	-	-	0	0	77	539
213	フェンタニルケン酸塩1日用テープ1mg	1mg	7	枚	671	4,697	616	4,691	1,098	7,686
214	フェンタニルケン酸塩1日用テープ2mg	2mg	7	枚	594	4,158	390	3,107	608	4,256
215	フェンタニルケン酸塩1日用テープ4mg	4mg	7	枚	313	2,191	129	1,041	421	2,947
216	フェンタニルケン酸塩1日用テープ6mg	6mg	7	枚	46	322	56	410	32	224
217	フェンタニルケン酸塩1日用テープ8mg	8mg	7	枚	44	308	33	276	109	763
218	ラフェンタテープ1.38mg	1.38mg	5	枚	-	-	0	0	0	0

番号	品名	容器の容量		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
219	ラフェンタテープ [®] 2.75mg	2.75mg	5枚	-	-	0	0	0	0
220	ラフェンタテープ [®] 5.5mg	5.5mg	5枚	-	-	0	0	0	0
221	ラフェンタテープ [®] 8.25mg	8.25mg	5枚	-	-	0	0	0	0
222	ラフェンタテープ [®] 11mg	11mg	5枚	-	-	0	0	0	0
223	イーフェンハ [®] カル錠50μg	50μg	20T	26	520	14	299	93	1,860
224	イーフェンハ [®] カル錠100μg	100μg	20T	6	120	0	6	5	100
225	イーフェンハ [®] カル錠200μg	200μg	20T	4	80	0	0	20	400
226	イーフェンハ [®] カル錠400μg	400μg	20T	0	0	0	0	0	0
227	イーフェンハ [®] カル錠600μg	600μg	20T	0	0	0	0	0	0
228	イーフェンハ [®] カル錠800μg	800μg	20T	0	0	0	0	0	0
229	ア [®] ストラル舌下錠100μg	100μg	40T	371	14,840	164	6,727	338	13,520
230	ア [®] ストラル舌下錠200μg	200μg	40T	64	2,560	22	896	78	3,120
231	ア [®] ストラル舌下錠400μg	400μg	40T	22	880	0	0	22	880
232	タ [®] モナル	2mL×	10A	1	10	0	0	0	0
233	タ [®] モナル	5mL×	5A	0	0	0	0	0	0
234	アルチ [®] 静注用2mg	2mg	5V	2,274	11,370	370	2,654	591	2,955
235	アルチ [®] 静注用5mg	5mg	5V	0	0	0	0	0	0
236	レミ [®] エンタニル静注用2mg	2mg	5V	5,462	27,310	3,577	20,443	6,532	32,660
237	レミ [®] エンタニル静注用5mg	5mg	5V	611	3,055	309	1,853	614	3,070
238	メ [®] サ [®] イン錠5mg	5mgPTP	40T	19	760	0	11	15	600
239	メ [®] サ [®] イン錠5mg	5mgPTP	100T	0	0	0	0	0	0
240	メ [®] サ [®] イン錠10mg	10mgPTP	40T	46	1,840	4	177	20	800
241	メ [®] サ [®] イン錠10mg	10mgPTP	100T	0	0	0	0	0	0
242	タ [®] ベンタ錠25mg	25mgPTP	40T	847	33,880	325	13,370	745	29,800
243	タ [®] ベンタ錠50mg	50mgPTP	40T	147	5,880	69	2,840	190	7,600
244	タ [®] ベンタ錠100mg	100mgPTP	40T	540	21,600	196	8,019	459	18,360
245	ケ [®] タ [®] ール静注用50mg	5mL×	5A	25	125	28	165	55	275
246	ケ [®] タ [®] ール静注用200mg	20mL×	1V	841	841	291	518	331	331
247	ケ [®] タ [®] ール静注用200mg	20mL×	10V	17	170	7	78	13	130
248	ケ [®] タ [®] ール筋注用500mg	10mL×	1V	182	182	74	158	146	146
249	ケ [®] タ [®] ール筋注用500mg	10mL×	10V	20	200	6	76	16	160
250	ケ [®] タ [®] シ注5%	50mL×	1V	36	36	21	51	46	46
251	ケ [®] タ [®] シ注10%	10mL×	5V	12	60	4	31	17	85

(12)向精神薬取扱者数

区分 年度	向精神薬卸売業者			向精神薬小売業	向精神薬試験研究施設		病院・診療書				合計	
	卸売業者	みなし一般販売者	みなし薬局		小計	大臣登録	知事登録	病院	一般診療所	歯科診療所		飼育動物診療施設
4	1	72	734	807	10	8	146	1341	709	147	2361	3,168
3	1	73	657	731	10	8	148	1,368	709	145	2,388	3,119
2	1	53	737	791	10	8	150	1,362	724	141	2,395	3,186
元	1	76	740	817	10	8	149	1,370	728	145	2,410	3,227
30	1	77	738	816	11	8	149	1,394	737	149	2,448	3,223

(13)保健所別立入検査実施施設数（向精神薬）（令和4年度）

保健所 区分	監視対象施設数	立入検査施設数内訳									違反件数	
		卸売業者	みなし一般販売業	みなし薬局	向精神薬小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	試験研究施設		計
西彼保健所	-		1	29		15	6		1		52	2
県央保健所	-		18	100		20	18				156	
県南保健所	-	4		71		8	9	1			93	3
県北保健所	-			30		6	4		1		41	
五島保健所	-		9	17		6	2				34	
上五島保健所	-			14			1				15	
壱岐保健所	-			29		5	2				36	
対馬保健所	-		4	16		4					24	
本庁	-		27	102		43	16				188	
合計	3,158	4	59	408		107	58	1	2		639	5

2. あへん、大麻監視指導

(1)大麻取扱者数及び栽培面積等（令和3年度）

免許の種類	免許人員	大麻を栽培した人員	栽培の目的	作付面積	せんい等採取量
大麻栽培者	1人	1人	繊維採取	30 m ²	546 kg
大麻研究者	6人	0人	研究	0 m ²	0 kg

(2)けし・大麻不正栽培発見件数等年度別推移

年度	けし		大麻	
	発見件数	株数	発見件数	株数
令和4年度	185	70,249	0	0
令和3年度	148	29,190	0	0
令和2年度	140	24,755	0	0

(3)けし・大麻不正栽培発見件数等（令和4年度）

保健所等	市町	けし		大麻	
		発見件数	株数	発見件数	株数
薬務行政室	長崎市	4	6,565	-	-
	佐世保市			-	-
西彼保健所	長与町	5	1,337	-	-
	時津町	9	718	-	-
	西海市	2	132	-	-
県央保健所	諫早市	8	2,300	-	-
	大村市	11	3,252	-	-
	東彼杵町			-	-
	川棚町			-	-
	波佐見町			-	-
県南保健所	島原市	2	567	-	-
	雲仙市	21	26,046	-	-
	南島原市	12	3189	-	-
県北保健所	平戸市			-	-
	松浦市			-	-
	佐々町			-	-
五島保健所	五島市	1	446	-	-
上五島保健所	新上五島町			-	-
	小値賀町			-	-
壱岐保健所	壱岐市	1	1	-	-
対馬保健所	対馬市	21	686	-	-
警察署	県下	88	25,010		
合計		185	70,249		

3. 毒物劇物監視指導

(1) 毒物劇物営業者の推移

区分 年度	製造業・輸入業	販売業			要届出業務上取扱者				特定毒物研究者	特定毒物使用者	計
		一般	農業用	特定	電気メッキ	金属熱処理業	運送業	シロアリ駆除			
4	9	551	161	11	2		2	1	15	752	
3	7	566	164	13	2		2	1	16	771	
2	7	568	167	14	2		1	1	16	776	
元	7	567	174	15	2		1	1	15	782	
30	8	567	181	16	2		1	1	14	790	

(2) 毒物劇物に関する事務処理件数（令和4年度）

業種	区分	変更申請	許可申請	登録申請	登録更新	登録証書換	許可証書換	再交付	登録票許可証	毒物劇物取扱責任者変更届	変更届	廃止届	計	
														製造業・輸入業
販売業			22		136	4		6		59	30		42	299
要届出業務上取扱者														
特定毒物研究者・使用者			1										1	2
計														306

(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況

実施年月日	種別	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
R4.8.2	一般	109	103	48	46.6
	農業用品目	53	51	6	11.8
	特定品目	-	-	-	-
	計	162	154	54	35.1
R3.8.3	一般	124	120	34	28.3
	農業用品目	90	84	5	6.0
	特定品目	-	-	-	-
	計	214	204	39	19.1

(4)立入検査実施施設数の推移

区分 年度	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率(%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物研 究者使用者
4	752	368	48.9	6	360		2
3	771	302	39.2		298	2	2
2	776	322	41.5	11	310	1	
元	782	409	52.3	10	391	7	1
30	790	448	56.7	5	438	3	2

(5)違反発見施設数の推移

区分 年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率(%)	違反発見施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
4	368	42	11.4		41		1
3	302	26	8.6		26		
2	322	10	3.1		10		
元	409	38	9.3	1	35	2	
30	448	57	12.7	1	56		

(6)違反内容及び処分内容の推移

区分 年度	違反発見施設数	違反内容							処分			
		無登録者	構造設備	表示	届出義務	譲渡手続	取扱責任者	爆発物	その他	改善命令	始末書等	口頭指導
4	42	2	20	4		17	2	3	3		4	47
3	26		6	5	2	7		5	2			27
2	10			1	2	2	3	2				10
元	38		22	5	4	4	2	3	2		2	36
30	57	4	24	5	5	20	1	7	3		5	52

(7)保健所別監視状況（令和4年度）

区分 保健所	登録施設 数	立入検査 施設数	監視率 (%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上取 扱者	特定毒物 研究者 使用者
西彼保健所	43	30	69.8		30		
県央保健所	157	81	51.6	3	78		
県南保健所	100	65	65.0		65		
県北保健所	25	20	80.0		20		
五島保健所	31	32	103.2		32		
上五島保健所	12	11	91.7		11		
壱岐保健所	11	16	145.5		16		
対馬保健所	17	30	176.5		30		
薬務行政室	14	5	35.7	3			2
長崎市	205	46	22.4		46		
佐世保市	137	32	23.4		32		
合計	752	368	48.9	6	360		2

(8)毒物劇物運搬車両指導取締

警察及び消防機関と協力して令和4年11月、県下の主要道路2か所で指導取り締まりを実施した。

(9)農薬危害防止対策

農薬による危害防止を図るため、各関係機関と緊密な連携のもとに農薬に関する正しい知識を普及するための講習会及び取扱い施設への立入指導を実施した。

農薬危害防止運動

令和4年6月1日から8月31日までを農薬危害防止月間と定め、農薬に関する正しい知識を普及し、農薬の危害の防止を期するため次の事業を実施した。

①広報

- ・新聞、広報誌等による県民への啓発宣伝
- ・関係機関への本運動の周知及び協力依頼
- ・ポスターの掲示及び農家等へのチラシ等の配布

②監視指導

毒物劇物販売者等に対し監視立入指導を行った。

③講習会

・農薬取扱者等に対する講習会の開催（農林部主催）

開催年月日	開催市町	会場	受講者数	講習内容
令和4年6月28日 (離島)	長崎市	長崎県庁WEB開催	149	毒物及び劇物取締法 農薬取締法 農薬(毒劇物)の安全 使用等
令和4年7月4日 (本土)		農薬安全管理指導士更新研修		
		農薬安全対策講習会	81	
配信先	長崎市	長崎市琴海南部文化センター		
	県央	大村市中央公民館		
	島原	島原市有明総合文化会館		
	県北	相浦地区コミュニティセンター		
	五島	五島振興局		
	壱岐	壱岐振興局		
	対馬	対馬振興局		
計			230	

(10)農薬中毒事故件数年度別推移

区分 年度	特定毒物						その他						小計						計		合計
	散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺		中毒	死亡	
	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡					
4																					0
3																					0
2																					0
元																					0
30																					0

4. 薬物乱用防止対策

(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況

長崎県における薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、情報交換をしながら総合的かつ効果的な対策を推進するため昭和48年から長崎県薬物乱用対策推進地方本部を設置し毎年協議を行っている。

開催日：令和4年5月19日

関係機関：長崎地方検察庁、長崎少年鑑別所、長崎保護観察所、福岡入国管理局、長崎税関、九州厚生局麻薬取締部、長崎海上保安部、長崎労働局、県警、教育庁、総務部

協議内容：令和3年度各機関の薬物乱用防止対策実施結果、令和4年度各機関の薬物乱用防止対策実施計画

(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施

覚醒剤、麻薬・向精神薬、大麻、あへん、危険ドラッグ等薬物の乱用によって生ずる弊害を防止するため、積極的な啓発活動の推進を行い、広く県民に薬物乱用に関する正しい知識を普及し、覚醒剤等の薬物乱用を根絶する社会環境作りを目的とし、昭和62年度から薬物乱用防止指導員を県内全域に配置し、10地区に地区協議会を設置した。

ア 指導員の任命

県下に378人の薬物乱用防止指導員を任命（任期：R04.4.1～R06.3.31）

令和5年4月1日現在

地区名	市町数	指導員数	内 訳
長崎市	1市	116人	薬剤師会 50人、登録販売者協会 7人 保護司会 31人、防犯協会 20人 その他(ライオンズ) 8人
佐世保市	1市	63人	薬剤師会 26人、登録販売者協会 4人 保護司会 22人、防犯協会 9人 その他(ライオンズ) 2人
西彼保健所	1市2町	20人	薬剤師会 5人、登録販売者協会 2人 保護司会 5人、防犯協会 8人
県央保健所	2市3町	66人	薬剤師会 27人、保護司会 15人 防犯協会 17人、その他(ライオンズ) 7人
県南保健所	3市	43人	薬剤師会 13人、保護司会 9人 防犯協会 12人、その他(ライオンズ等) 9人
県北保健所	2市1町	26人	薬剤師会 9人、登録販売者協会 1人 保護司会 8人、防犯協会 1人 その他(ライオンズ) 7人
五島保健所	1市	15人	薬剤師会 6人、保護司会 6人 防犯協会 1人、配置協会 1人 その他(ライオンズ) 1人
上五島保健所	2町	11人	薬剤師会 5人、登録販売者協会 1人 保護司会 3人、その他(ライオンズ) 2人
壱岐保健所	1市	12人	薬剤師会 4人、保護司会 3人 防犯協会 3人、その他(ロータリー)2人
対馬保健所	1市	11人	薬剤師会 5人、保護司会 3人 その他(ライオンズ等) 3人
合計	13市8町	383人	薬剤師会 150人、登録販売者協会 15人 保護司会 105人、防犯協会 71人 その他(ライオンズ等) 42人

イ 長崎県薬物乱用防止指導員協議会の開催

日時：令和5年2月6日

内容：○報告事項

- ・令和4年度各地区協議会事業実施状況について
- ・関係団体の取組状況について
- ・関係機関の薬物乱用対策の取組等について

○協議事項

- ・令和5年度薬物乱用防止対策事業計画について

ウ 地区協議会・研修会の開催

地区名	開催日	開催場所	協議会	研修会
長崎市	R4.10	書面開催	76人	112人
佐世保市	R4.10	書面開催	46人	95人
西彼保健所	R4.6	西彼保健所	24人	32人
県央保健所	R4.6	書面開催	34人	
県南保健所	R4.6	県南保健所	32人	26人
県北保健所	R4.6	県北保健所	21人	21人
五島保健所	R4.7	五島保健所	12人	15人
上五島保健所	R4.6	上五島保健所	12人	12人
壱岐保健所	R4.6	書面開催	12人	
対馬保健所	R4.7	対馬保健所	15人	14人

内容：各地区での令和3年度事業実績報告

各地区での令和4年度事業実施計画の策定

エ 啓発活動の実施

薬物乱用防止指導員の日常活動を通じた地域啓発活動の実施

①啓発指導実施回数 432回

②啓発指導対象者 小学生、中学生、高校生、保護者、一般住民

オ 研修会等への参加

薬物乱用防止指導員研修会（7月30日・福岡市）

参加者2人 濱崎 和久（上五島保健所地区薬物乱用防止指導員協議会）

花田 幸規（長崎市地区薬物乱用防止指導員協議会）

(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

令和4年6月20日から7月19日までの間、令和4年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金を実施した。

ア 6・26ヤング街頭キャンペーンの実施（13か所、参加者：7,900人）

保健所 地区名	開催日	主催者 参加人数	内訳				開催場所	参加者
			中学生・ 高校生等	指 導 員	そ の 他	行 政 関 係		
長崎市	R4.6.26	57	1	31	15	10	長崎市	3,300
佐世保市	R4.6.26	49		36	5	8	佐世保市	2,500
西彼	R4.7.17	18		6	7	5	時津町	500
県央	新型コロナウイルス感染症の影響により中止							
県南	R4.7.12	8				8	島原市	200
県北	R4.7.16	15		11		4	平戸市	300
五島	R4.7.20	20		5	12	3	五島市	300
上五島	R4.7.3	39	19	4	9	7	新上五島町	300
壱岐	R4.7.1	58		3	35	20	壱岐市	500
対馬	新型コロナウイルス感染症の影響により中止							
計		264	20	96	83	65		7,900

イ 地域団体キャンペーン

県下全域 実行委員会各団体、組織会員による店舗、業務所、その他協力職域にポスターの掲示、リーフレット、チラシの配布、一声運動を依頼

ウ 国連支援募金

令和4年度実績：県内募金額 287,695円（33件）
 令和3年度実績：県内募金額 221,858円（34件）
 令和2年度実績：県内募金額 278,994円（35件）
 令和元年度実績：県内募金額 278,931円（45件）
 平成30年度実績：県内募金額 286,970円（40件）

エ その他の啓発活動

- ①全国高校野球選手権長崎大会（甲子園予選）において、長崎市の県営ビッグNスタジアム及び佐世保市総合グラウンド野球場にて「ダメ。ゼッタイ。」普及横断幕を設置。
- ②県内自動車学校等若者が多く集まる場所でポスターを掲示し、チラシの配布。

(4)麻薬・覚醒剤乱用防止運動

令和4年10月1日から11月30日までの2か月間「長崎県麻薬・覚醒剤乱用防止運動実施要領」に基づき、本運動を実施した。

ア 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者等の表彰

受賞者：厚生労働大臣感謝状

（団体）長崎県保護司会連合会

厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状

(団体) 国際ソロプチミスト諫早

(団体) ガールスカウト長崎連盟第7団

長崎県知事感謝状

(団体) 川棚町立川棚中学校

(団体) 南島原市立深江中学校

(個人) 山形 浩介

(個人) 井手 佳位輔

(個人) 吉田 千鶴代

イ 薬物乱用防止街頭キャンペーン等

月 日	名 称	場 所
9月下旬	交通安全県民運動	西海市
10月23日	薬と健康の週間	長崎市
11月3日	ごうのうらひろばの日	壱岐市
11月13日	ぎゅぎゅっと！西海フェス2022	西海市
11月19日	県立大学シーボルト校	長与町
11月20日	「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」啓発キャンペーン	対馬市
12月14日	交通安全県民運動	時津町

(5)保健所等薬物相談窓口事業

保健所等に相談窓口を設置し、地域住民からの薬物に関する相談に応じるとともに、地域社会における予防啓発活動を一層推進することにより、乱用防止の徹底を図り、もって薬物乱用及びその弊害の根絶を期するため実施した。

年度	R4	R3	R2	R元	H30	H29
一般相談	54	110	168	143	169	180
啓発相談	163	143	130	160	156	194

(6)薬物関連問題相談事業

長崎こども・女性・障害者支援センター精神保健福祉課において、薬物関連問題の発生予防、薬物依存者の社会復帰の促進を図るため、次の事業を実施している。

ア 個別相談

薬物による精神障害者やその家族に対し、月～金曜日に実施

R4：11回（延11人）、R3：14回（延14人）、R2：17回（延17人）、

R元：23回（延23人）、H30：27回（延27人）

イ 依存症回復トレーニングプログラムの実施

アルコール・薬物・ギャンブル等の使用や利用を改めたい方を対象に実施。

R4（新規） 実3人、延 3人（うち薬物：実0人、延0人）

R3（新規） 実1人、延 4人（うち薬物：実0人、延0人）

R2（新規） 実2人、延10人（うち薬物：実0人、延0人）

R元（新規） 実3人、延22人（うち薬物：実0人、延0人）

(7)薬物乱用防止推進用ポスターの募集（県下の中学校、高等学校）

覚醒剤・シンナー等薬物乱用による保健衛生上の危害防止について意識の高揚を図り、薬物乱用を許さない社会環境作りを目指すため、昭和58年度より実施している。

	応募総数	入賞作品			
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選
中学校	814点(57校)	1点	6点	9点	20点
高等学校	75点(7校)	1点	2点	3点	なし
合計	889点(64校)	2点	8点	12点	20点

○薬物乱用防止推進ポスター展の開催

- ・令和4年12月1日～5日 佐世保市（佐世保玉屋）
- ・令和4年12月21日～27日 長崎市（浜屋）

令和4年度 薬物乱用防止推進ポスター（中学校の部）

最優秀賞

	学校名	氏名	学年
1	佐世保市立福石中学校	木場 南葉	2年

優秀賞

	学校名	氏名	学年
1	佐世保市立福石中学校	小田 夏菜子	2年
2	佐世保市立福石中学校	辻 誠人	2年
3	佐世保市立福石中学校	藤井 健	2年
4	佐世保市立柚木中学校	靄田 啓翔	3年
5	松浦市立今福中学校	赤木 來桃	3年
6	時津町立時津中学校	酒井 陽依	2年

佳作

	学校名	氏名	学年
1	長崎市立片淵中学校	赤野 友香	2年
2	佐世保市立福石中学校	森 陽和	2年
3	島原市立第二中学校	田島 美悠	2年
4	長崎市立琴海中学校	志田 宇未	2年
5	佐世保市立早岐中学校	吉村 萌南	2年
6	佐世保市立福石中学校	山下 琉希	2年
7	佐世保市立柚木中学校	中野 和香	3年
8	時津町立時津中学校	陣川 優衣	2年
9	波佐見町立波佐見中学校	佐々木 ゆき	2年

入 選

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎市立土井首中学校	廣川 歩珠	3年
2	佐世保市立三川内中学校	川中 翔子	3年
3	佐世保市早岐中学校	瀬浦 優妃	2年
4	佐世保市立崎辺中学校	和田 愛梨	2年
5	佐世保市立清水中学校	松崎 百花	3年
6	佐世保市立清水中学校	池田 美穂	3年
7	佐世保市立柚木中学校	久田 桃香	3年
8	島原市立第一中学校	長橋 由依	2年
9	諫早市立喜々津中学校	本川 咲来	2年
10	大村市立大村中学校	三輪 あいか	2年
11	大村市立大村中学校	一瀬 美羽	3年
12	大村市立大村中学校	梅崎 絢音	3年
13	平戸市立平戸中学校	坂本 優乃	1年
14	雲仙市立愛野中学校	佐藤 未空	3年
15	南島原市立深江中学校	宮崎 美月	1年
16	長与町立長与中学校	植園 鼓	2年
17	川棚町立川棚中学校	松本 心優	3年
18	川棚町立川棚中学校	川井 菜綱	3年
19	川棚町立川棚中学校	小田 優月	3年
20	波佐見町立波佐見中学校	内田 ゆずは	2年

令和4年度 薬物乱用防止推進ポスター（高等学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立長崎工業高等学校	山口 留奈	2年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立長崎工業高等学校	小川 瑚雪	2年
2	長崎県立長崎工業高等学校	川崎 琉雅	2年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立長崎工業高等学校	高藤 ここね	2年
2	長崎県立壱岐高等学校	川崎 志保	2年
3	長崎女子商業高等学校	中村 月姫	1年

(8) 啓発用資材の作成及び購入

種 類	作成配布部数	配布対象者等
・大麻乱用防止啓発用パンフレットの製作	50,000枚	R4新高校3年生、大学・短期大学 新入生、薬物乱用防止教室参加者
・その他 ポスター入賞作品によるカレンダー	3,300枚	県立保健所、薬物乱用防止指導員 各学校、関係機関
図書カード	361枚	薬物乱用防止指導員

(9) 薬物乱用防止教室の実施

ア. 現職職員（保健所職員等）の講演実績（人）

	参加者数
小学校（4校）	121
中学校（5校）	352
高等学校・大学等（8校）	1,156
その他（3団体）	270
合計（17校・3団体）	1,899

イ. 薬物乱用防止指導員の講演実績（人）

	参加者数
小学校（122校）	5,609
中学校（47校）	3,640
高等学校・大学等（5校）	574
その他（22団体）	791
合計（160校・24団体）	10,578

(10) 大学生に対する啓発事業

平成22年12月 各大学に薬物乱用問題に関する連絡調整員の選任

平成24年3月 長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止連絡会議

平成25年3月 第1回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成26年3月 第2回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成27年3月 第3回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成28年3月 第4回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成29年3月 第5回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成30年3月 第6回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

平成31年3月 第7回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

令和2年2月 第8回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議

令和2年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

令和4年2月 第9回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議（オンライン）

【令和4年度の開催状況】

日時: 令和5年3月1日（書面開催）

内容: 薬物乱用対策に係る取組み状況等について（薬務行政室）

依存症対策について（障害福祉課）

大学における薬物乱用防止教育の実例紹介

各大学・短期大学における薬物乱用防止対策について（各大学）

(11)法令別検挙人員の推移 (県警察本部組織犯罪対策課資料)

長崎県

(人)

法令別	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
覚醒剤取締法	10	13	17	23	20	35
うち少年			1			
大麻取締法	22	23	28	23	21	18
うち少年	1	5	1	3	1	8
麻薬・向精神薬・指定薬物	3	3	1	1	1	3
うち少年						
あへん法						
毒物劇物取締法(シナ-等)			2	6	3	1
うち少年						

*毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

全国

(人)

法令別	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
覚醒剤取締法	6,124	7,824	8,471	8,584	9,868	10,113
うち少年	103	115	96	97	96	91
大麻取締法	5,342	5,482	5,034	4,321	3,578	3,008
うち少年	912	994	887	609	429	297
MDMA等合成麻薬	229	221	201	82	50	42
あへん法	3	15	12	2	1	12
毒物劇物取締法(シナ-等)	127	165	180		226	235
うち少年	6	4	3	1	7	9

*毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

(12)押収薬物の推移 (県警察本部組織犯罪対策課資料)

長崎県

薬物名	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
覚醒剤(g)	1.86	3,897	5,553	70,003.671	3,113	30,009.789
乾燥大麻(g)	210.185	53,656.626	485.308	205.412	63.611	9.171
大麻樹脂(g)						6.948
麻薬等(g)			16.365		0.687	2.925
コカイン(g)	0.907	0.012				

全国

薬物名	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
覚醒剤(kg)	289.0	688.8	437.2	2,293.1	1138.6	1181.1
乾燥大麻(kg)	289.6	329.7	265.1	350.2	280.4	176.3
大麻樹脂(kg)	5.6	2.1	3.4	12.8	2.9	20.7
合成麻薬(錠)	74,824	54,204	90,322	73,935	12,303	3,181
コカイン(kg)	41.8	10.0	23.4	34.9	42.0	9.6
ヘロイン(kg)			14.8			70.3
あへん(kg)		5.8				

(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況

令和5年4月末現在

No	名 称	種 類	時間 (分)	本数	整備 年度	備 考
1	みんなで学ぼう！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。改訂版	DVD	15	2	22	(小学生高学年～中学生向)
2	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 大麻（マリファナ）編	DVD	17	3	23	薬物全般・大麻関係
3	「ダメ。ゼッタイ。」 薬物乱用は脳を破壊する！	DVD	15	3	23	薬物乱用全般
4	「NO！ドラッグ 人生の分かれ道」	DVD	30	1	23	〃(中・高生向)
5	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～脳を科学する～	DVD	15	2	25	〃(中・高生向)
6	「ダメ。ゼッタイ君」と「ダメ。くま君」 の薬物乱用防止教室	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
7	危険ドラッグは“毒”だ！	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
8	愛する自分を大切に！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。	DVD	15	3	27	〃(小・中・高生向)
9	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～やさしい解説！～	DVD	15	3	28	〃(小・中・高生向)
10	身近にひそむ薬物乱用（手話通訳入り）	DVD	15	3	29	〃(小・中・高生向)
11	薬物乱用から自分を守る	DVD	15	2	30	〃(小・中・高生向)
12	大麻警報発令中！ ～アイメッセージで断ろう～	DVD	16	2	R1	〃(小・中・高生向)
13	今、薬物問題を考えよう！ ～私たちの未来のために～	DVD	18	2	R2	〃(小・中・高生向)
14	「それってホント？事例でみる薬物乱用」	DVD	16	2	R3	〃(小・中・高生向)
15	薬物のはなし ～どうして学ばなきゃいけないの？～	DVD	15	2	R4	〃(小・中・高生向)

資 料 編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿（令和5年4月1日現在）

本部長 長崎県知事
 副本部長 長崎県副知事
 // 長崎県教育長
 // 長崎県警察本部長
 代表幹事 長崎県福祉保健部長

機 関	本部員役職	幹事役職
長崎地方検察庁	麻薬担当検事	統括捜査官
長崎少年鑑別所	所長	首席専門官
長崎保護観察所	所長	統括保護観察官
福岡入国管理局長崎出張所	所長	所長
長崎税関調査部	部長	特別審理官
九州厚生局麻薬取締部	部長	捜査第二課長
第七管区海上保安部長崎海上保安部	部長	警備救難課長
長崎労働局	局長	安全衛生課長
長崎県警察本部刑事部	部長	組織犯罪対策課長
長崎県警察本部生活安全部	部長	人身安全・少年課長
長崎県教育庁	次長	児童生徒支援課長 体育保健課長
長崎県秘書・広報戦略部	部長	広報課長
長崎県総務部	部長	学事振興課長 財政課長
長崎県福祉保健部 こども政策局	部長 局長	福祉保健課長 薬務行政室長 障害福祉課長 こども未来課長

2. 長崎県献血推進協議会委員名簿（50音順）

（令和5年4月1日現在）

区分	氏名	所属団体	役職
会長	大石 賢吾	長崎県	知事
委員	浅海 洋	長崎県警察本部	警務部厚生課長
〃	石田 智久	長崎県福祉保健部	次長
〃	井手 祥二	長崎県歯科医師会	理事
〃	蛭子 賢三	長崎県町村会	事務局長
〃	加藤 直敏	自衛隊長崎地方協力本部	副本部長
〃	門田 淳一	全国自治体病院協議会長崎県支部	支部長
〃	蒲池 芳明	長崎県薬剤師会	副会長
〃	木下 郁夫	長崎県赤十字血液センター	所長
〃	木下 日出美	長崎県看護協会	副会長
〃	久保 純一	長崎県私立中学高等学校協会	長崎女子商業高等学校長
〃	小出 久	株式会社長崎新聞社	生活文化部長兼論説委員
〃	兒玉 涼子	長崎県地域婦人団体連絡協議会	副会長
〃	下条 博文	長崎県議会	文教厚生委員会委員長
〃	須崎 浩司	日本放送協会长崎放送局	副局長
〃	園田 俊輔	日本赤十字社長崎県支部	事務局長
〃	高比良 裕	長崎県高等学校長協会	長崎県立西彼杵高等学校長
〃	谷口 英樹	日本赤十字社長崎原爆病院	院長
〃	谷脇 陸	長崎学生献血推進ボランティア連盟	会長
〃	中村 栄藏		公募委員
〃	長井 一浩	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター	臨床検査部長
〃	縄本 恵太	日本労働組合総連合会长崎県連合会	副事務局長
〃	野副 智子	長崎県市長会	事務局長
〃	馬場 章廣	日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会	長崎の安全確立委員会委員長
〃	藤井 卓	長崎県医師会	副会長
〃	松山 度良	長崎県教育庁体育保健課	課長
〃	峯下 隆久	長崎県経営者協会	事務局長
〃	宮崎 浩善	長崎県商工会連合会	専務理事
〃	山田 竹志		公募委員
幹事	斉宮 広知	長崎県福祉保健部薬務行政室	室長

3. 緊急時連絡先一覧

[中毒・医薬品情報]

名 称	所 在 地	電 話 番 号
(公財) 日本中毒情報センター 大阪中毒110番	〒562-0036 (支援) 大阪市箕面市船場西2-2-1 ニューエリモビル	072-727-2499 〔一般専用電話〕 072-726-9923 〔医療機関専用有料電話〕 *情報提供料：2,000円/1件
(公財) 日本中毒情報センター つくば中毒110番	〒305-8558 (支援) 茨城県つくば市天久保1-1-1	029-852-9999 〔一般市民専用電話〕 029-851-9999 〔医療機関専用有料電話〕 *情報提供料：2,000円/1件
(一社) 長崎県薬剤師会 薬事情報センター	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	薬相談窓口 (095) 846-5918
(独) 医薬品医療機器総合機構 同総合機構内 医薬品・医療機器相談室	〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル	くすり相談窓口 (03) 3506-9457

[国有ワクチン類保管場所]

施 設 名	所 在 地	保管ワクチン類	電 話 番 号	備 考
長崎県赤十字血液センター	長崎市昭和3丁目256-11	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(095) 843-3331	県備蓄
長崎県赤十字血液センター 佐世保出張所	佐世保市大塔町8-66	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(0956) 26-1866	県備蓄
KMバイオロジクス(株)	熊本市北区大窪1-6-1	乾燥ガスエソウマ抗毒 素、乾燥ボツリヌスウ マ抗毒素、コレラワク チン 等	(096) 344-1211	保管元

4. 長崎県薬業関係団体名簿

令和5年4月1日現在

団体の名称	所在地	代表者名等	電話番号
長崎大学薬学部	〒852-8131 長崎市文教町1-14	学部長 西田 孝洋	(095) 819-2413
長崎国際大学薬学部	〒859-3289 佐世保市ハルステポス町2825-7	学部長 藤田 英明	(0956) 39-2020
一般社団法人長崎県薬剤師会	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	会長 田代 浩幸	(095) 847-2600
日本赤十字社長崎県支部	〒852-8104 長崎市茂里町3-15	支部長 大石 賢吾	(095) 846-0680
長崎県医薬品卸業組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	理事長 宮崎 到	(0957) 22-3350
一般社団法人長崎県医薬品配置協会	〒854-0072 諫早市永昌町12-1 スイトビル5F	会長 濱崎 隆治	(0957) 25-8189
長崎県ワクチン協会	〒851-0134 長崎市田中町2022 藤村薬品(株)内	会長 藤村 尚賢	(095) 837-8331
長崎県麻薬協会	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	会長 宮崎 到	(0957) 22-3350
長崎県製薬協会	〒850-0012 長崎市本河内3丁目11-1 長崎県製薬協同組合内	会長 馬場 英輔	(095) 823-5314
長崎県薬剤師国民健康保険組合	〒857-0051 佐世保市浜田町1-22	理事長 猪平 民雄	(0956) 25-8777
長崎県医療機器協会	〒850-0032 長崎市興善町6-7 アイティーアイ(株)内	理事長 米満 康彦	(095) 821-2111
長崎県歯科用品商組合	〒852-8061 長崎市滑石2-6-25 (株)富士歯科産業内	組合長 鶴崎 純治	(095) 857-8545
長崎県赤十字血液センター	〒852-8145 長崎市昭和3丁目256-11	所長 木下 郁夫	(095) 843-3331
長崎県農薬販売協同組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)温仙堂内	理事長 宮崎 到	(0957) 22-5367
長崎県農薬小売商組合	〒854-0081(事務局) 諫早市栄田町21-8 (株)温仙堂諫早営業所内	理事長 吉井 茂	(0957) 26-8900